臺灣日日新報（夕刊）
十月三日
夕刊定價一部二錢
編輯兼發行人 佐々木[illegible]
發行所 臺北市榮町四丁目[illegible]
基隆市旭町（電話七八五） 基隆支局
臺中市寶町（電話二〇七） 臺中支局
臺南市錦町（電話長〇〇） 臺南支局
花蓮港街入船町 花蓮港支局
大阪市西區靭南通貳丁目 大阪支局
東京市京橋區銀座參丁目（ニタカビルディング內） 東京支局

北支各首腦部に極秘命令を發す

日本の態度を憶測 中央軍は續々北上

【北平二日發同盟】國民政府は成都、北海、漢口、上海各事件の外交交渉に於ける日本の究極の目標は極めて積極的のものと憶測し、假令交戰狀態に陷るとも北支の主權を擁護すべしとの根本方針を確立し、北支各首腦者に對し重大なる極秘命令を發したと傳はる、即ち

一、中央軍を最大限度北上せしめて山西、綏遠兩省境及び平漢線一帶に集中せしむべく既に進行中である

二、宋哲元に對しては保定を第一線とし四川に亙る防禦工事の緊急完成を命令し殆んど完成した

三、綏遠の武力不足の爲め中央軍より增援せしめた

四、既に中央軍三箇師は山西に入り北進しつゝある

五、中央軍は第二十九軍を使嗾し山西、綏遠との往復旺んとなり物々しき空氣濃厚となるに至つた

而して中央軍は山西、綏遠、察哈爾方面に於ては攻勢的防禦の姿勢を執り平漢線方面に於ては防禦を固める方針を執つてゐる、斯くて南京に於ける外交交渉の成否如何に依つては一戰をも辭せざる決意を有するものと見られこの間北支に於ける事態は極めて重大な動きを示して來た

川越、蔣兩氏の會見 來週中には行はれん

愈よ兩三日中に歸京して

【南京二日發同盟】廬山に飛び蔣介石氏に日支交渉の經過並に行政院會議の內容を報告し指示を仰いだ何應欽、高宗武兩氏は二日午後五時南京に歸來し、直ちに張群氏に一切を復命對策を協議の結果、蔣介石氏は兩三日中に歸京し愈々一兩日中には川越大使に蔣介石氏の意圖を傳達するものと期待さる、而して川越大使、蔣介石兩氏の會見は來週中に實現の模樣である

平和的解決を確信

會議が決裂すれば實力行使

渡支の途中、桑島局長語る

【小田原二日發】重大使命を帶び南京に向け二日夜東京出發西下した桑島東亞局長は車中次の如く語つた（寫眞は桑島局長）

◇…南京に於ける日支交渉に於て日本側より提出してある要求は極めて公正妥當なもので、支那が日本の眞意を諒解すれば直ぐにでも妥協が成立する程度のものである

◇…北支問題に於ても北支の現狀を正確に認識して貰へば日本側の要求が當然の事でありこれを實行すれば多年の日支間の癌は除かれ極めて明朗な事になるのである

◇…赤化共同防衞なんて問題はお互に利害關係を持つてゐるのだから兩國の合作は極めて容易な事である

◇…日支交渉の前途は未だ樂觀を許さぬが、蔣介石氏から川越大使に會見を申込んで來てゐる事實から見てこれを圓滿解決し得るとの確信を持つに至つたものと信ずる、日支國交調整といふ點から見れば今が絕好の機會だ若し今回の會議が決裂するやうな事になれば日本も面目にかけて實力行使を斷行するだらう

◇…交渉が圓滿に纏まり日支交通聯絡も東京を朝出て上海で夕飯を食べるといふやうになれば蔣氏の日本訪問も有田外相の渡支も極めて簡單に出來るし、其の間胸襟を開いて語り合へば日支間の問題など立ち所に解決しよう

◇…自分は先月からの閣議に於て纏つた帝國政府の交渉方針を川越大使に傳達しに行くので交渉には直接關係するものでない、併し自分の持つてゐる訓令は帝國政府の最後的な肚を示したものでこれは確固不動の鐵則だ、今回の問題に對しては自分も外交交渉に依り平和的に十分解決し得ると確信してゐる

友好關係を保ち 平和維持に當れ

宋氏が國交敦睦令

【北平二日發同盟】宋哲元氏は十月一日付軍令で第廿九軍に對し日本との國交敦睦令を發出した、要旨左の如し

河北省には日支の最前哨接觸地帶として友軍は各所に駐屯してゐる、言語不通その他の事情により相互間に誤解を惹起することなく友好關係を保ち東亞の平和維持に當るべし

重光大使に斡旋を依賴

駐滿大使館、滿洲國外交 滿ソ國境問題に

[illegible]

斡旋を依賴するため五日合同協議會を開催することに決定したが特に紛爭現地の視察を希望すると共に

一、滿ソ國境確定に對する滿洲國側の意向

一、ソ聯側の態度不鮮明に依り多年懸案となつてゐる滿洲國領事館のソ聯領設置問題の解決方策

一、滿蒙紛爭に對する滿洲國側の意向

等を詳細に亙り說明する筈である

新總督へ事務報告

三日から八日迄

小林總督に對する各部局の事務報告は總督官邸に於て三日午前十時から官房各課長に依つて皮切りされたが續いて左の日程で行はれる

△三日午前十時 官房各課長

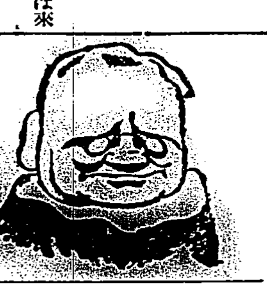
△六日午前十時（內務局長）同十時半（文教局長）午後一時半（財務局長）

△七日午前十時（殖產局長、營林所長）午後一時半（警務局長）

△八日午前十時（交通局長）午後一時（遞信局長）午後二時（中研所長）

リトヴイノフ氏近く辭職か

反幹部派陰謀事件から



【パリ二日發本社特電】ソ聯反幹部派陰謀事件整理の結果ブハーリン、ラデツク、ルイコフ等巨頭の頭上にも司直の眼が向けられるやリトヴイノフ外務人民委員長はスターリン書記長との間に立つて大いに斡旋助命の擴大阻止に努めたと傳へられるが二日のマタン紙モスクワ特派員はリトヴイノフ氏が兩派の間に挾まつて進退困難に陷り遂に近く外務人民委員長を辭職するの止むなきに至るであらうと報道してゐる（寫眞はリトヴイノフ氏）

佛銀利下げ

【パリ二日發同盟】フランス銀行は二日公定利引步合を五分より一躍三分に引下げた

訓示を傳達

【新竹電話】新竹州では五日午前十時より州會議室に於て增田知事より全職員に對する總督訓示の傳達式を擧行すると

農相北海道へ

【東京二日發】島田農相は本年米作の第一回豫想收穫高奏上のため二日午後七時上野驛發北海道に赴いた

自治管理法の發動 今や必至と見らる

大豐作の豫想は確實

【東京二日發本社特電】本年の米作は一日の第一次公表に於て既に豐作の見透しをつけ得たが、二日の第二次公表一道十二府縣分によつて愈々大豐作の豫想が確實になつた、即ち第二次分の北海道外十二府縣のみに就て見れば前五ヶ年平均實收高を基礎として二割五分强と云ふ驚くべき增收率が示され前日發表の十二府縣分を通計しても前五ヶ年平均實收高に對して一割八分餘の增收となつてゐる、殘餘本發表の二十縣分に就ては四日島田農相が北海道に赴き上奏後公表される豫定であつて[illegible]から豫想は許されぬが、[illegible]千五百萬石に突破し[illegible]柄は目下の颱風襲來や今後の天候如何によつて豫斷を要するのであるが、現在の豐作豫想から當然自治管理法の發動如何が問題となるのであつて、假へば本年作柄六百五十萬石程度としても外地米は甚だ第一期作が順當であり、朝鮮が不作とは云ひながら調査方法の精密化から數字的には前年と大差ない收穫が發表せられるであらうから自治管理法發動の基礎となる需給推算に當つて何百萬石かの過剩米が算出されるであらう事は疑ひない處である而して數字的には自治管理法發動の條件に備はると見るのが至當であるが、同法が米價が最低價格の一割を上廻る場合に貯藏米を除除する事を建前としてゐる點から同法の發動如何は過剩米の數量の外に米價の如何が條件となる譯であつて、現在の條件よりすれば自治管理法の發動は未だ論議の餘地があるない事に島田農相も言明してゐる所であるが收穫が七千萬石に近い大豐作ともなれば自治の發動にもはや必至と見られる

堂島大混亂

豐作豫想と颱風解消に 期米相場

[illegible]

貴院視察團けふ著北

今明日の日程

貴族院議員視察團及南支方面視察團一行は堀切善次郎氏を團長として三日基隆入港の大和丸で來臺、午後四時二十五分臺北驛着直ちに臺灣神社に參拜、鐵道ホテルに入り午後六時半から小林總督主催の招待晚餐會に出席する

四日の日程は午前八時ホテル發中研、專賣局、帝大、高等法院博物館を視察して正午は鐵道ホテルに於ける官民合同招待會に臨み午後は商品陳列館、龍山寺板橋の林本源邸 午後二時半から軍司令官主催の招待茶話會に出席する豫定

總督が視察團を招待晚餐會

三日午後六時半から總督主催の貴族院議員視察團一行招待晚餐會が總督官邸で催されるが陪賓には各部局長、今川知事、松岡市尹、畑軍司令官、荻洲參謀長、岩松守備隊司令官、松木、保田、三好、河村、草の諸氏が出席する

スミス氏共和黨に寢返る

【ニューヨーク一日發同盟】大統領選擧戰を一月後に控へ民主、共和兩黨の政戰白熱化するに至つたが、民主黨の大立物アルフレッド・スミス氏は一日俄然共和黨候補ランドン氏を支持する旨言明した、この結果ルーズベルト大統領再選疑ひなしの豫想は全く逆賭し難き形勢となつた

の堂島期米相場は俄然大混亂に陷り一方懸念された颱風も解消され强氣筋の投物殺到と弱氣筋の買物急追に寄附當限二十九圓九十錢中限二十九圓五十三錢先限二十九圓〇二錢と何れも昨日の引値に比し五、七十丁餘瓦落を見せ、アト資物絕えず、先限は遂に二十八圓八十三錢と云ふ未曾有な恐怖相場を現出、引値は米穀自治管理法出動期待に稍落着味を現はしてゐる

政務奏上の後陸相と會見

首相けふ北海道へ

【東京二日發】廣田首相は日支關係重大化のため大演習陪觀を延期してゐたが交渉現地の情勢は近く蔣介石氏の南京歸京とともに局面展開の見込がつき、日支國交の拔本的調整をこの機に實現せんとする帝國政府の根本對策も敍次の外務、陸海軍首腦協議に依つて確定し、既に桑島東亞局長は外相代理として重要訓令を携へ南京に出發するに至つたので廣田首相は問題の重大性に鑑み愈々三日午後七時上野驛發北海道、大演習陪觀後、天皇陛下に拜謁、日支關係を中心に一般政務を奏上することとなつた、一方寺內陸相とも會見して日支交渉の經緯を說明すると共に行政機構改革案に關し一應陸相の意志を確めた上重要協議をなすものと見らる

首都落城近し

外相、避難せよと訓電

【東京二日發】有田外相は在外使臣よりの情報を綜合しマドリッドの陷落も目捷に迫つたので一兩日前同市に居殘り生命を賭し刻々正確な打電に努めてゐた谷崎代理公使に對し速かなる避難を訓電した

滿蒙會議愈よ開かる

外蒙代表滿洲[illegible]

[illegible]

昇級發令

[illegible]

△二級小松重、△二級木原圓次△三級中野釜大、富士貞吉、谷口喜一、宮原增夫、勝山內匠△[illegible]△四級吉武清吾△三級岩村寬太△五級本田乙之進、尾原通好△四級長友綠△五級打扶[illegible]△四級森志計理△五級丹方正夫、今田卓爾△三級高橋尚秀、曾根原弘、伊藤完二△五級細井英夫、宮尾五郎△三級中平昌、藤田淳敎△六級岩本健一郎△二級新発[illegible]△六級下斗米政行△五級笹川正路△六級石井哲一、吉村壽臣、堤正威、草薙告、北川定務△四級伊藤英三△金子辰太郎△九級小泉清明△六級福田重雄、市來吉至、川名春治、上原實爾△八級增田福太郎△五級阿部貞壽△七級黑田愛之助△五級堀克夫△七級上田一郎△六級野中松次郎△八級梶覺、財津亮藏△七級伊東強自△六級小川七十二△七級山田ふみ△八級安岡泰夫△六級浦田重勇△五級賴尙和△十一級杉浦治七△八級金村正巳△七級福澤清、小野田快雄、日下信、劉萬、田中保朝彥、立川義男△九級石橋內藏之助、鍛冶四郎、成瀨欽治、安部健△八級德永秀夫、山澤次郎、橫田道三、栗山誓宣、江花輝、鈴木斗人、長友甚七、國見俊二、山口一夫、玉眞國元、齋藤茂、松山儀藏

第二次豫想

【東京二日發】農林省第二次發表の九月二十日現在に於ける內地米作第一回收穫豫想北海道外十二地方分は千五百十八萬石にして前年實收高に比し四百六萬八千石、前五ヶ年平均實收高に比し三百十一萬八千石を夫々增加せり（單位千石）

地方別	九月二十日現在	比前年實收全增
北海道	[illegible]	[illegible]
青森	一、三三〇	七九一
栃木	一、六八六	四一七
群馬	九五五	三〇一
東京	二四三	四五
神奈川	三五四	六九
富山	一、七三五	一一三
長野	一、五八八	三三三
岐阜	一、四四三	一六一
大阪	一、一一八	三三六
奈良	七八五	四七
德島	六〇七	一六七
沖繩	九八	八
計	一五、一八〇	四、〇六八

尙前回分との合計は三千二百四十一萬五千六百石にして前年實收に比し六百十六萬三千二百二十四石前五ヶ年平均に比し四百九十九萬三千百七十石の夫々增加に當る

朝鮮米も增收の豫想

約二百五十萬石

【京城二日發】朝鮮總督府農林局發表、昭和十一年度朝鮮米第一回收穫豫想は千九百九十四萬二千百九十三石にして之を昨年の實收穫に比較すれば二百五十萬七千五百十四石の增加を示せり

第二期米作付面積

殖產局が發表

殖產局では二日本年第二期米の作付面積を左の如く發表した

本年 五二一、八二〇甲〇八
前年 五三二、八七四甲一四
差引減 一一、〇五四甲〇六

之は代作奬勵蔗南大圳區域に於ける輪作の勵行丸糯米價低落等により甘藷甘蔗等の他作物に轉作せるものゝ多かつた事に原因してゐる

無水酒精の――原料資源調查

【東京二日發】燃料國策の立場より無水アルコールのガソリン强制混入は製造專賣制に依り愈々十二年度より實施されることとなり、これが內地割當百四十萬石を目標に農林省では既にその生產に要する原料資源に關しての調查研究をなすとともに來年度豫算に甘藷作改善費の增加分として八十五萬圓を計上してゐる、而して農林省では初年度の十二年度には先づ乾燥甘藷のみ生產原料としこれが集荷配給に資金の融通、集荷品の貯藏施設等より主として產業組合及びその聯合會をもつて當らせ、その栽培に關する技術的指導は農會に擔任せしむる筈である、尙大藏省の初年度計畫に依ると無水アルコール製造專賣のために全國に七ヶ所の製造所を設置して一ヶ所五十萬圓程度の製造設備をなし、先づ第一年度は三十五、六萬石程度の無水アルコールの製造を行ふこととなつてゐる

その日その日

○

靜かなること林の如く――だが底流は相當に烈しい、けれども、凡ては先方の出方一つ

○

一か八かの大勝負だけに、蔣介石側も有ゆる秘策を練つてゐる、雙方とも益々眞劍

○

民國內にも、小規模な火災が諸所に見られるやうだ、蔣の遣り方に行き詰りの來てゐることも事實

○

廣田首相は北海道へ、桑島東亞局長は南京へ、わが[illegible]は××へ、而も空は秋晴れ

○

[illegible]

人

[illegible]

無絃琴

[illegible]シャムの盤谷に向つたが、今夏泰北高商の佐藤教授が、西貢から陸路佛領印度支那に入り カンボイヤ國を通過し佛跡として世界に有名なアンコルワットを視察し暹羅に入り大に得る所が多かつたとの話に、一行も急に此のコースを探る事になり豫定を變更、西貢でバス一臺を借り切り午前七時出發、五百八十キロを突破し夜の八時にアンコールに到着した▲何しろアンコールの大佛跡は、千年から昔のものであれだけのものが全く埋もれてゐたのを近年になつて其の素晴らしさが知られ、佛國でも大いに宣傳に努めてゐる樣だが、一行もアジアの文化といふ大きな立場から、非常な認識を得て大悅びでゐるさうだ▲時事川柳子、曾門君の近作に曰く『問題に做子遊などと蔣氏（笑止）なり』。また曰く『密漢の二百十日は番で來る』盜し官界異動を諷したるもの。

愛すべき哉 (10)

武田麟太郎 作
富永謙太郎 畫

コナと鍵（十）

實世子もまた、齋藤と彼女との間について、根もない噂ばなしが流布されてゐるのを知つてゐた。打ち消して廻れるものでもないし直接に耳にした場合でも、むきになつて怒るのもをかしかつた。要はさんに思いわよ、そんな出鱈目を云つちや、と輕く笑つて對手をたしなめてゐた。

それを、山形先生は信じてあんな嫌味を云つたのだ。信じるのは勝手だが、何もダンスの練習と結びつけて不熱心呼ばはりはしなくてもいいだらう、とぼつんと榮屋で着更へをしてゐると次第に腹が立つて來た。

そして、ケエスを見れば、アパートの鍵が持つて行かれてゐる。彼女は齋藤がしたのであらうと直感的に悟つた。

とすれば、彼は何かの恐懼があるのにちがひなかつた。何かの一表へ出て、强い風に吹かれ、鬱を散らして了はうかともした。しかし別にそんなところもなく、あれこれと迷つた末、結局は田島町の自分の部屋へ、足は向いてゐるのだ。

齋藤をどう思つてゐる、と自分で自分に問うて見る。否へやうがなかつた。好きでも嫌ひでもないとして了ふには蟠があつた。人の口の端にのぼつたりしてゐるうちに、知らず知らずまるでそれに[illegible]られるやうに彼に好意を感じて來てゐたのも事實であつた。また、[illegible]を考へると、彼女は靜かに眼をつぶつて頭を振るのであつた。世話になつてゐる友達を裏切るわけにはいかぬし、出世と云ふ自分の目的のために彼との關係を利用するのだと臆測されるのもいやであつた。

我ながら複雜な心理を持て扱ひかねながら、彼女は階段を昇つて行つた。山形に對する反撥や、どうにでもなれと云つた棄て鉢な氣持にも揉まれ、弄れてゐた。思ひあぐねては、からなればもう成行きに委せて了ふより仕方がないと諦めた表情にもなるのであつた。

何の感動もなく扉を引く。齋藤がゐてもゐなくとも驚くまいと思つてゐる。無視したやうに、默つて朝まで起きてゐてもいい。――と、齋藤一人ではなかつたのだなアんだと 實世子はそれでも張りつめてゐた氣が折れ、恥を投げすてるやうにして、笑ひ出した。自分獨りの思ひすごしと一生懸命取組んでゐたのが滑稽になつて來た。

「――あら、芳江さんも來てゐたの」

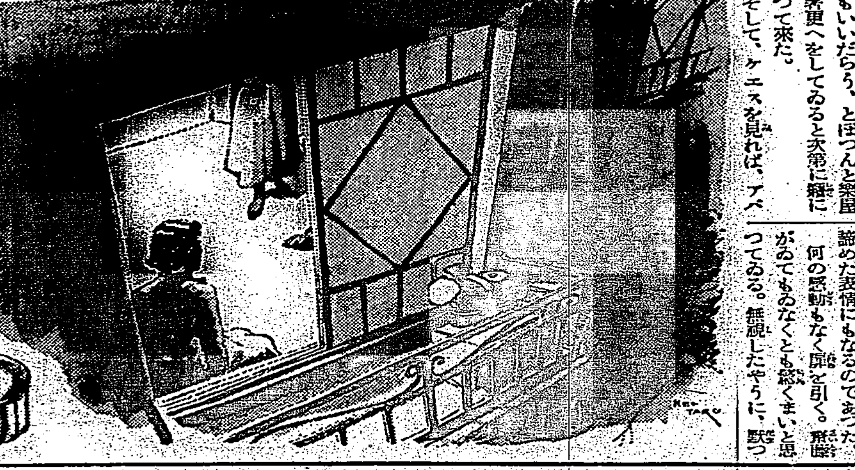
云つて了つてから、まづい云ひ方をしたと思つた。同時に、普通ではないこの座の調子がぴんと感じられたからであつた。

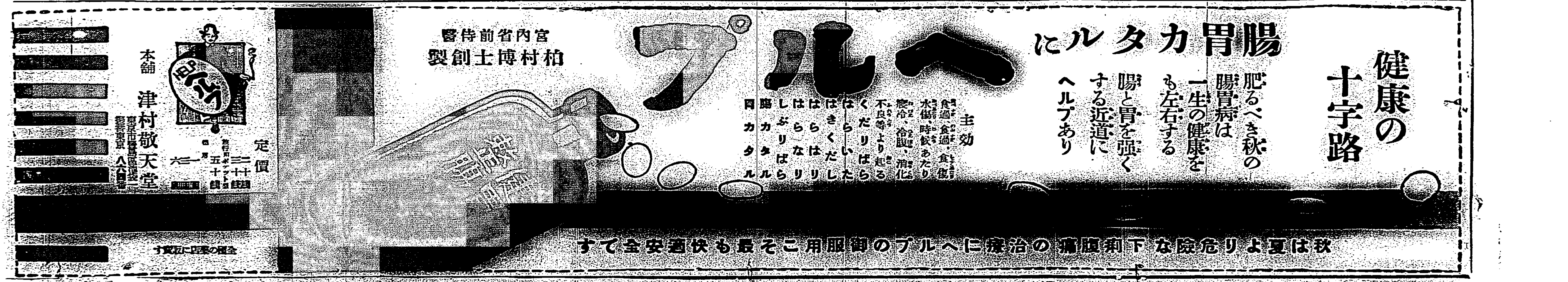
二人とも默つてゐる。

「――さア、默いて頂戴な、さう」

濁んだ空氣を打ち破るやうに、實世子はおどけて云つて、押入れから座蒲團を取り出した。

[illegible]





健康の十字路
肥るべき秋の腸胃病は一生の健康をも左右する
腸と胃を强くする近道にヘルプあり
腸胃カタルにヘルプ
宮內省前侍醫 柏村博士創製
主効 食あたり・食過・食傷 水あたり・時候あたり 腹冷・冷飲・消化不良等より起る くだりばら はらいたし はきくだし はらはり しぶりばら 腸カタル 胃カタル
定價 [illegible]
本舗 津村敬天堂 東京市日本橋區通三丁目 振替東京八八番
全國の藥店に販賣す
[redacted]
秋は夏より危險な下痢腹痛の治療にヘルプの御服用こそ最も快適安全です

三笠宮殿下と大本營にて御對顏

深更まで兩軍の配備狀況を御熱心に御覽遊ばさる

【札幌二日發】大演習御統監第一日の二日　大元帥陛下には終日大本營に在らせられ御軍裝のまま御統監室にて御過し遊ばされた、この夜大本營は深更まで角窓を洩れ入る燈火が皎々たる月光と溶け合ひ緊迫り空氣が冷々とした秋夜を衝いて流れ畏くも火影明るき御統監室にて　大元帥陛下には御机に向はせられ閑院參謀總長宮殿下をはじめ奉り各幕僚の奏上を聽召されつつ兩軍の配備戰備の狀況等を圖上でいとも御熱心に御覽遊ばされ漸く十時過ぎ御寢遊ばされたと洩れ承はる、尚ほ三笠宮殿下には大演習御參戰の爲二日午後七時四十分札幌驛御着陸軍騎兵少尉の御軍裝も一際御凜々しく大演習御陪用の颯爽たる御姿にて直ちに　大元帥陛下に御對顏、御任官並に叙勳の御禮を言上遊ばされ　陛下にもいと御滿悅の面持にて御陣中ながら御打ち寛ろがせられて御歡談遊ばされた後、殿下には御退下、市外岩村丸山の御宿舍に入らせられた

秋冷濃き石狩山野で兩軍火蓋を切る

各所に壯烈な空中戰

【札幌二日發】二日午前五時統監部より行動開始の命令下され秋冷既に深き北海の天地を震撼する特別大演習の火蓋は遂に切られた、此日石狩平野一帶は昨夜來天候崩れて時々時雨が野分とともに冷たく吹きつける、前夜來相對峙してゐた南北兩軍は拂曉早くも此處彼處に斥候、小部隊の衝突を繰り明けやらぬ空には兩軍の偵察飛行機が敵軍の情勢を探つて早くも壯烈な空中戰が展開する、かくて午前十一時南軍主力部隊が石狩町附近に進出し大會戰が展開されんとする時演習は一旦中止せられた　この時三川驛には　大元帥陛下が畏くも御參着に召され一時間二十分に亙つて戰線を御巡視遊ばされた、仰ぎ奉れば　天皇旗燦として輝き兩軍の士氣は彌が上にも燃え立つ、かくて演習再開、壯烈な白兵戰が展開され兩軍火花を散らし砲煙渦卷く壯烈な感激の軍國繪卷は御統帥の下に繰擴げられたが同二時再び演習中止となり　大元帥陛下大本營に御還幸を御見送り申し上げた後兩軍とも戰線の整備に就いた

[illegible]は何處でも見られます

三笠宮殿下へ御祝電報奉呈

三笠宮殿下陸軍騎兵少尉に御任官に付二日小林總督より御祝辭電報奉呈した

新興シャムも案外に無氣力

視察を終へて歸つた

拓大生落合閲君の談

東京の拓殖大學學生落合閲君外一名は、夏季休暇を利用し臺灣を經て新興シャム國の實情調査に向つたが、此程在暹一ケ月餘で調査を果し當地へ歸着したが、シャム國情について次の如く語つた

もつと新興振りが見られると思つたが其の點では失望しました、佛領印度支那などに較べると元氣は有りますが、どだい無氣力でハッキリしません、日本との製糖合弁事業が失敗に歸した時親日家といふシャム人の一人に其話を持ち出した所が何の意見も無い樣でした、盤谷を中心に主なる地方の經濟產業方面の視察を致しましたが、邦人で東海岸に近い土地で相當廣い農園を經營、メロン、西瓜等の高級野菜の栽培をしてゐた人がありました、あれなどは成功しませう日本からの輸入品は多い樣ですが金額は割合に少い、でも日本

若杉總領事が吳市長を訪問

【上海二日發同盟】中山事件の判決が死刑を言渡されたので若杉總領事は二日午後三時吳鐵城市長を訪問し　本日中山事件に對する判決があつたが本件は其後に起つた萱生事件及び今回の水兵殺傷事件と關聯して考慮する必要があるのでこれらの事件に對する要求は追つて提出する方針である此際はこの要求を留保する旨申出をなした尚若杉總領事は工部局に對しても同樣の申出をなす筈

判決に滿足

【上海二日發本社特電】中山暗殺犯人判決言渡しの二日近藤特別陸戰隊司令官は大杉先任參謀を特區法院に派遣し判決下るや大杉參謀は傳令を陸戰隊に飛ばせ近藤司令官は滿面に笑みを浮かべ自動車を驅つて及川司令長官を訪問、判決を報告し司令長官室で祝杯を擧げた、時局緊迫の折第一犧牲者の報復成り久方振に朗かな雰圍氣が[illegible]つた

けふ・張飛行士

鄕土訪問を決行

愛機臺中號を翔り

臺灣の生んだ少年飛行家二等飛行士張[illegible]君待望の鄕里訪問飛行（臺北臺中間一二三粁）は三日決行された、この日臺北の空は颱風の襲來近海通過の後をうけて晴れ上り風もなく絕好の飛行日和、今日の壯途に上るべきアヴロ機臺中號（五〇馬力Ｋ・ゴローン一二〇馬力）Ｊ—ＤＢＢＡはすつかり機體の整備を濟ませてゐる、同機のための愛國格納庫の前で翔出に點檢、斯くして午前八時廿五分張飛行士と同乘者家花飛行士は機上の人となり佐行航空官を始め先月來臺した阿野、後川兩飛行士等友人多數の熱呼い聲に送られ北南滑走コースで北方に向つ離陸、瞬く臺北の上空を一周した後憧がれの目的地臺中の空指して發進した（寫眞は右、家花（左）兩飛行士とその愛機臺中號）

無事臺中に到著

【臺中電話】鄕里訪問（臺北臺中間）飛行の壯途に上つた少年飛行家張[illegible]君は九時五十八分無事に臺中飛行場に到著、鄕黨知友多數の盛大なる歡迎を受けた

恐るべき超重爆機

米國で一機を完成

ボーイング會社で製作

【シアトル二日發本社特電】ボーイング飛行機製作會社は米國陸軍からの註文を受けた超重爆擊機十三機の內、最初の一臺の組立を完了した、同機は重量一六噸一〇五、機翼の全長七十呎、高さ十五呎發動機四臺付で爆彈二千封度の搭載力を有し、一千五百哩を飛び爆擊を加へた上直ちに歸還し得る航續力がある、最後的試驗は近くライト飛行場で行はれる筈である

臺北第一高女の尙齒會

[illegible]は二日午前八時から講堂で第十一回尙齒會の式をあげ、式後關係者の內七十歲以上の高齡者を招待し尙齒會を開催した、來賓には森岡長官夫人、深川文教局長夫人、その他、高齡者には山口宮司をはじめ六十餘名のお爺さんやお婆さん達、けふばかりは若い昔にかへつて、顏をのばして孫達の遊戲や、劇や、唱歌などに嬉し相に笑ひ興じる有樣、學藝會が終つてから作法室で生徒の腕によりをかけた晝食の御馳走があり、手製の御土產が贈呈されて午後二時すぎ閉會した（寫眞は會場）

新竹のエロ街で亂鬪騷ぎ

二名とも重傷

【新竹電話】一日午後九時半頃新竹市で有名なエロ街後車路街の貸座敷で流血の騷ぎがあつた——前記貸座敷の一角に於て二人は[illegible]他の一人は、民族の臺灣刀を振廻して亂鬪兩名とも重傷となつて數分の後精根盡きて昏倒した所を附近の者が開業醫に收容、治療を加へてゐるが新竹署が現場に急行取調べの結果臺灣刀を持つた男は西門町二ノ五陳金泉（三〇）で嫩氣を振り廻した男は東門町二ノ二一九番地鄭[illegible]（二〇）と云ひ陳は前頭部顏面外數ケ所に全治二週間、鄭は頭部に長さ二寸深さ骨に達する重傷を負ひ生命危篤である、原因については新竹署で取調べ追究中であるが鄭が陳の母親の經營してゐる貸座敷に遊びに赴いた際陳の母親は鄭が老齡で無一文であるのを理由に拒んだ事から喧嘩したものらしい

暴行は明瞭

御木、起訴さる

【大阪三日發】人の道敎事件に關し活躍中の大阪地方檢事局では二日朝同教團中島敎務長及び御木德一の祕書となつた侍女等に就いて取調べを行ひ婦女暴行の點は極めて明瞭となつたので安達檢事は午後九時過ぎ檢事正の指揮を仰ぎ斷平起訴處分に附した

水の女王・前畑孃

歡呼のうちに東京入り

"急には止さんけどもう引き時……"

これが凱旋の第一聲

【東京三日發本社特電】晴れのオリムピック列車に乘つて水の女王前畑秀子孃が凱旋した、此日前畑孃は午前九時丁度列車が靜岡を出て三保の松原を右に見た頃起床前畑孃の側には兩親で育ての親の椙山女學校長椙山氏と天野同校水泳部長が恵比須顏で控へてゐる天野氏は神戶から椙山氏は名古屋からの同車だ神戶の埠頭に嬉い出迎へを受けた兄さん始め親類緣者の出迎へを受けた、それを「夢の樣に嬉しうてな」と彼女は說明する、停る驛では「前畑さんは何處だ」と出迎人に混つて驛員迄が驅けつけてサインを求める、六郷の鐵橋邊で今迄モジモジしてゐたボーイがやつと決心したらしく恐る恐る手帳を出す「前畑秀子」ペンが前畑さんの體格の樣に雄大に走る「お嫁さんは決りましたか」「アラヤーだかなわんわデマやワ」ボーツと紅潮する「もう一、二年も泳いでゐるので疲れた、急に止めると死ぬと云ふから急には止さんけどもう引き時やワ、ベルリンで勝つた時はな自分でも分らなかつたワ、ボーツとしてつかまつてゐると寫眞を撮られたので始めてああ勝つたと氣が附いたのやワ」仲々率直に愛想がよい、東京驛に降り立つのも第一、ヒトラーの樣に右手を擧げて人波に呑まれて行く邊りは前畑々々と云ふ歡呼の怒濤を捲いて颱風の樣に移動して行つた

代表軍の一行

けさ晴れの入京

二重橋前で遙拜式

【東京三日發】二日神戶に凱旋した我がオリムピック代表軍本隊平沼團長以下選手役員百餘名は颱風の影響を受けて細雨降りしきる三日午前七時二十分東京驛着驛頭を壓する萬歲歡呼に迎へられ晴れの都入りをした一行は直ちに隊伍堂々凱旋行進を行つて二重橋前で遙拜式を行ひ續いて自動車で明治神宮に參拜、嚴かな凱旋奉告を行つた、それより日比谷營業堂の體協主催凱旋報告會東京會館の體協オリムピック後援會共同主催の歡迎會に臨み夕刻解散した

二人連れの無賴漢

臺灣刀で斬られる

二日午後十時頃臺北市綠山寺町二ノ一七一李鵬程（[illegible]）堀江町二五八[illegible]（二〇）の兩名が龍山寺廟前公園を徘徊してゐた所、くらがりから突如二怪漢が躍り出で臺灣刀を以て兩名の背後から斬りつけ、それぞれ肩、腕等に治療二週間程度の傷害を與へ逃走した萬華防犯係では犯人嚴探中であるが被害者兩名は共に無賴漢であるところからみて無賴漢同志の勢力爭ひの結果らしい

豚の肝臟を騙して賣る

蛇商人の惡事

臺北市大稻埕町三〇四蛇商人蔡火勝は毒蛇の膽が萬病に效能あると云ふ世間の盲信に乘し多年に亙り水蛇の肝臟に豚の肝臟を詰め之を蛇の膽と稱し販賣してゐた事發覺し二日北署に擧げられた

中央大學學友會總會　中央大學臺北學友會では三日[illegible]及南支視察のため來臺した貴族院議員一行中の土方博士が同大學の創立者であり現理事である關係からその歡迎を兼ね秋季總會を四日午後六時半から表町ボタン新館で開催する由詳細は吳藩婦人科南氏又は電話一、八一八番林氏へ問合せられたしと

臺南市議が新竹視察　【新竹電話】臺南市會議員一行十六名は七日午前十時三十七分來新、州廳市役所を訪問して後、南寮ヶ濱、市內視察を爲す筈

日曜講演　本派本願寺新竹別院では四日午後七時半から樹心會館にて小原助動、南部布教師の日曜講演を行ふ由

△一週間も臺灣九州間洋上を占據し強烈な颱風に[illegible]ひされ內臺定期航空は本週火（九月廿九日）水（一日）の二往復とも缺航を重ねたため每便とも增加しつつあつた航空郵便は上り便だけでも實に五千五百餘通の多數を算へ目方六十六キロにも達したので三日午前五時二十三分臺北飛行場を出發した上り便「ＭＬ」號「とび」號は定員二名の乘客を一人減らしてこの郵便物を積込んだ　△下り便ダグラス機「富士」號午前十一時十五分福岡飛行場を出發した

北商と北一中の爭霸

州下中等學校水上競技

第九回臺北州下中等學校水上競技大會は四日午前八時半から新設の臺北一中競泳場で開催されることとなつたが、從來となつてゐた中等學校體育會から臺北州下中等學校體育會臺北支部所管に移つたことは慶賀すべきだ、運動競技の統制機關として臺灣體育協會が存在する以上中等學校體育會等といふ如き變態的存在は何等それ自體存立の意義を有しない、學生競技なるが故にその統制並に主催權を學生統制團體の手にといふ理論的立場をとるのであればこれは當然臺灣學生水上競技聯盟に於て主催すべき性質のものであり、此意味に於ては今少しく學生水上聯盟の活潑なる活動を望むと共に之を純正に活動せしむべく指導すべきであらう

【自由形】百米では1分7秒臺の猿渡太（北商）と淺井（北一中）の爭霸、これを佐々木（北商）が追ひ、二百米も依然2分35—33秒臺で實力伯仲の淺井、猿渡の猛烈な競合ひで佐々木がこれに肉薄するものと見られる、四百米は5分40秒臺の川口（北商）斷然[illegible]く同（北一中）が之を追ひ三角（北一中）猿渡（北商）が上位を爭ふものと豫測され、八百米も11分50秒臺の川口（北商）の獨擅場　井上（北一中）平野（北商）がこれに續くものと見らる【平泳】百米二百米共1分20秒3分5—6秒の吉田（北一中）の優勝は確定的で小林（北一師）下川（北一中）が之を追つて上位爭ひの激戰を展開すべく狩野（北工）江口（北商）等もこれに續くであらう【背泳】百米、二百米共1分19秒臺、2分55秒臺の加藤（北商）の一位は狂はず堀（北一中）、飯島（北一中）が之を追ふものと見らる【[illegible]】二百米、八百米とも1分57—58秒臺、10分40秒臺の北商の優勝疑ひなく北一中の二位も確定的であとは混戰　以上の如く聯盟の爭霸は臺北商業と臺北一中の間に激戰が豫想され臺北一師、臺北工業、臺北二師、臺北二中が上位點を爭ふものと見られる

臺大から南洋へ交換教授を派遣

來年度から實現か

臺灣の人文、科學兩方面を對象とする研究の他に、臺灣を中心とし廣く南々南洋東亞一帶の諸種の研究使命を有する臺北帝大は、從來諸教授が南洋、東亞に亙つて研究せしめてゐたが、シャム並びに比島の如き新興國又は半獨立の形ながら國勢を整へんとする南方諸國は學術陣の強化及びそれに伍する各種產業技術、文化促進を目的に最近日本學界との間に交換教授を希望し、我が文部省に於ても之を諒とし、早稻田大學に於て政治學、[illegible]を講ずる杉森孝次郎教授が近く二ケ月の豫期を以て比島に講義に赴くはその一例とされてゐるが、地理的に最短距離にある臺北帝大に於ても之等の趨勢と希望を考慮し愈々明年度より交換教授派遣を實現する事となつた、差當り明年に於て豫算九千圓を以て二名の教授[illegible]赴く豫定で、期間は[illegible]

警察職員を召集し

戰鬪教練

新竹州警務部で計畫

【新竹電話】新竹州警務部では非常時に於ける警察職員の確立並びに身心鍛錬の意味の下に來る五日午前八時ゴルフ場附近廣場に警務部職員、新竹署員、新竹郡警察課員全部二百餘名を召集し戰鬪教練[illegible]

長沙領事官邸附近で

爆彈一箇を發見

高井領事代理

[illegible]支那側は事實を隱蔽

[illegible]未明長沙日本領事館高井領事代理の官邸附近の[illegible]に[illegible]一箇放置してあるを支那人が發見、公安局に屆出でたも公安局は右を極力隱蔽してゐる事三十日に至り我方に判明した　しかも省主席何健は事實を否由有耶無耶に葬むり[illegible]井領事代理は一日正式に嚴重[illegible]

[illegible]

新竹市防衞團

愈よ訓練を開始

田川中佐の指導で

[illegible]

釣

△基隆　うねりの荒い防波堤を越し港外は見込なし、港內はチヌ、アイゴの程度で餘り芳しくない。「注意」昨日の港務會議の結果港內は流し釣りを禁じ港外は從來通り上く八尺門は內、外差支へないが水路を侵さぬ樣注意ありたい。港內は同釣りでも新岸壁、定期船岸壁、稅關前等の北側は全部禁ぜられ南と西側は許される事となつた。△淡水　水澄み漁袋、棧橋附近でチヌ、スズキが釣れ學校下附近でキスも釣れ出した　近頃一寸成績がよくないがチヌ、スズキの大物が時たま釣れ味も增して來た。△士林　製紙工場附近、專賣局附近でチヌ、スズキがチョイく釣れる程度だが時たま大物を引かけることがある。宮の下裏あたりでは鯉が釣れ出した。△山子脚　水澄み驛前附近はハヤ釣りにもつて來い。鮎は山側の頂埔迄二十分足をのばせば二十尾位の獲物あり、釣よりも網の方が成績がよい。△景尾、△員山、△大溪　うねり高く見込なし。

あすの天氣

臺北地方　北東の和風晴
北部　北東の和風晴
東部　北の和風晴後曇
西部　北の和風晴
南部　北東の和風晴

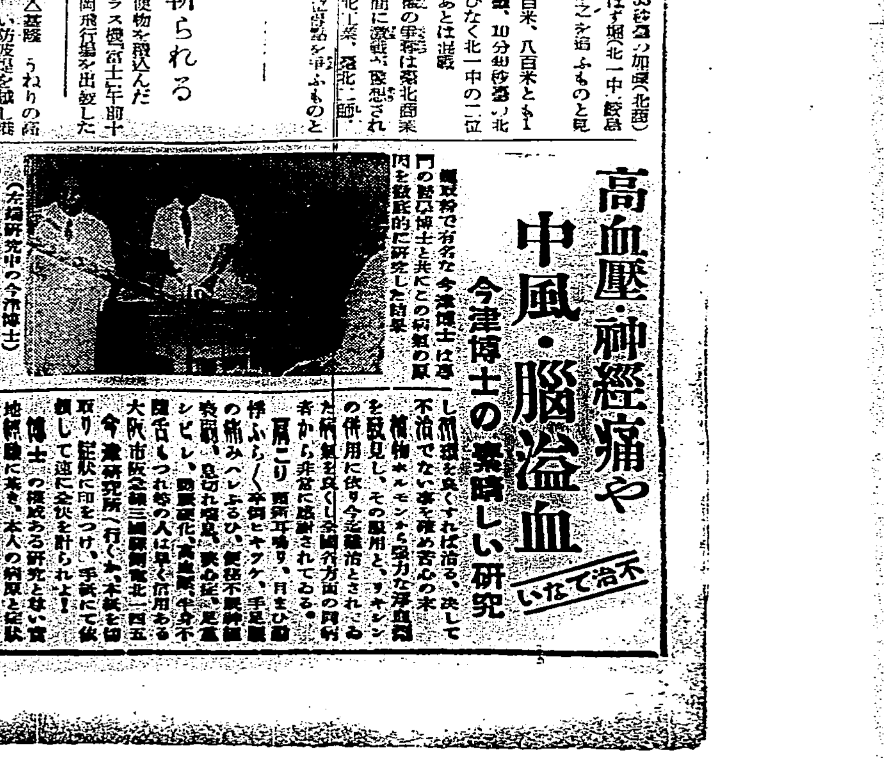
概況（三日）七六四粍の高氣壓は楊子江上流にあり東に移動し七一六粍の強烈な颱風は北緯三二度東經一三五、五度紀州灘にあり時速四〇粁にて北東に進む模樣本島は東部が曇他は一般に晴近海は北東の和風晴　海上は靜穩であります

潮汐（四日）

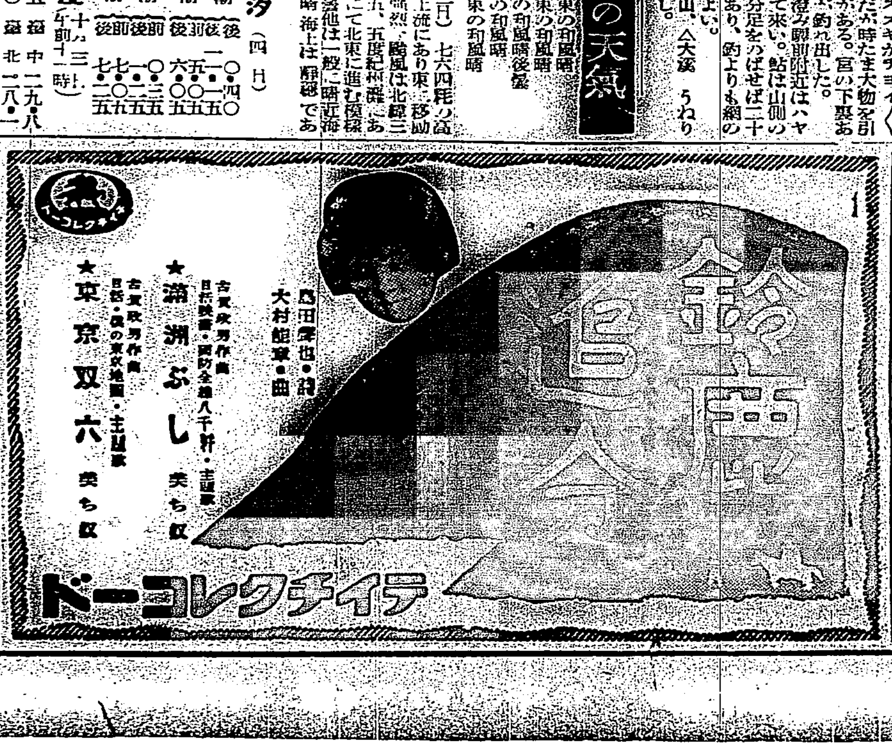
	滿潮 前	滿潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	一〇・四〇	一一・一五	五・〇五	六・〇五
淡水	〇・三五	一・二五	七・〇五	七・二五

各地溫度（十月三日午前十時）

恆春	二六・五	臺中	一九・八
臺東	一九・〇	臺北	一八・一
高雄	三一・七	基隆	一七・八
臺南	三一・〇	那覇	二五・一
澎湖	二八・二	鹿兒島	二二・二
阿里山	一五・八	長崎	二〇・八
花蓮港	二八・七	石垣島	二七・四


高血壓・神經痛や中風・腦溢血
不治でない
今津博士の素晴しい研究
（今津研究中の今津博士）
[illegible]

皮膚藥
タイピ


島田磬也・詩　大村能章・曲
★滿洲ぶし　美ち奴
★東京双六　美ち奴
テイチクレコード

○速記傳習所給費生募集
[illegible]
東京[illegible]中央速記傳習所

白雪
[illegible]

御殿女中（61）

邦枝完二作　神保朋世画

（禁上演映）

夢道（八）

近姫が慌てて手を鳴らしたのは外でもない。今まで廊下に小さくなつて蹲まつてゐた庄吉が、突然傷ついた獸のやうに跳ね上がつたからであつた。

近姫は引き摺られながら庄吉の袂に絡み付いてゐた。

「これ庄吉、何處へ行かうといふのぢや、わらはの許しもないのに、何んとせうといふのぢや。」

「お赦し下さいまし。お赦し下さいまし。手前はもはやかうしては居られませぬ。」

「そなたはわらはの、斯程まで頼うてゐる心持が解けぬのか。――ええもう行かうとて放しはせぬぞ。――これ、誰ぞ來て。……」

襖の外まで駈け寄つて、ぢッと中の樣子を窺つてゐたお縫お清の兩人は、更に二度目の近姫の聲を聞くと共に、颯とばかりに襖を排して飛び込んだ。

「姫君樣。――」

「おお、淡ら捕へてくりや。」

危ふく姫の手を離れて窓から廊下へ出ようとしてゐた庄吉の體に、お縫とお清とは身を躍らせて組み附いた。

「お、お待ちなさいませ。」

「放して。――放しておくんなさい。」

「いいえ、放しませぬ。――はて、お靜かになさいませといふに。」

日頃から男勝りの力があるといはれてゐるだけに、庄吉の肩を抑へ込んだお縫は、石臼のやうに小搖ぎもしなかつた。

「お縫、ここへ引き据ゑや。」

「はい。」

庄吉は既に圍まれた小鼠のたとへをそのままの、見るから哀れな恰好を見せて、小さく近姫の前に崩れ折れてしまつた。

無言のままぢッと庄吉の上に視線を注いでゐた近姫は、やがて今までとは打つて變つた、斷るやうな鋭い口調で侍女に命じた。

「庄吉を、この紐で縛り上げや。」

「えッ。」

「ええ何をたじろいでゐやる。わらはのいひつけぢや。遠慮なしに縛りや。」

[illegible]近姫は、今度は庄吉に對つて言葉を荒げた。

「そなた、命が惜しうはないか。」

「お姫樣。――」

「ええならぬ、もはやそのやうな嘆願は聞き屆けぬぞ。わらはを欺いて逃げ失せうとは、憎みてもなほ餘りある。何んとするか覺悟しや。」

「逃げるのではございません。手前は、手前はただ一言、森山の旦那樣にお願ひがございまして。……」

「な、なんの願ひぢや。もはや左樣な云ひ拔けは通らぬぞ。――その兩人、庄吉を裸にして繩をかけや。」

「えッ。」

「臆病者め。なぜそれしきのことが出來ぬのぢや。速うせぬか。」

「はい。」

もはやこの上躊躇を續ける時は、それでなくてさへ狂ひ易い近姫が、どのやうなことをするか知れないと考へたのであらう。お縫とお清は庄吉の帶に手を掛けると、身を悶えながら拒むのを無理に押へて、忽ちその場にこづき廻した。

恰も皮を剝いだばかりの獸の質のやうな白い肌に、ぼかし彫にした地獄極樂の刺青が、總々と冴えたまま、青疊の上に打倒した姿を見ると、侍女達は思はず息詰まるやうな溜息に肩を顫はした。

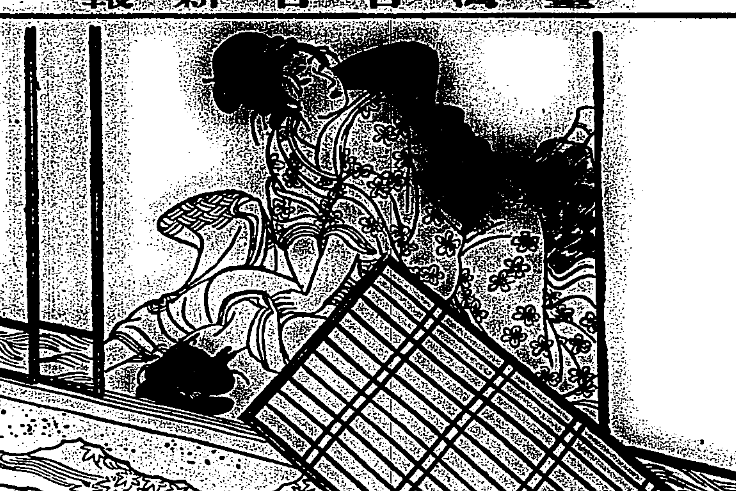
「なにを見てゐるのぢや。――これお清、そなたの耳を藉しや。」

「はい。」

恐る恐る身近かに寄つたお清の耳に、近姫はひそかに囁き傳へた。

「そ、そんなら姫君樣。――」

「さうぢや。わらはに考へがあるのぢや。思案はいらぬぞ。」



投書欄

▲[illegible]▲誹謗中傷は不可▲行數は十五字六十行以内▲匿名可、住所氏名は明記

淫祠邪教に迷ふ勿れ

一信仰家

▽知育偏重、惱みある今日の教育を道德的乃至は情操的なものたらしめる爲には宗教を一般に普及させることも必要なことではあるが、之も眞正の意味に於ける宗教の謂ひであつて當今流行の所謂似而非宗教では勿論ないのである。宗教の利害得失問題は茲ではやめるが、族生する類似宗教乃至は似而非宗教の流行に伴ふ害毒だけは戒めざるべからざる事實である

▽全國多數の信徒を有した彼の大本教が不敬事件で突如司直の鋭いメスに依つて剔抉され、續いて天理教が脫稅問題で擧げられ、そして今日人の道教團教祖御木德一が強姦罪といふ凡そ人の道とは緣遠い罪名で送局されたと聞く

▽大本教、天理教、人の道教これ何れも多數の信徒を有し相當な勢力を扶植してゐる宗教團體ではあるが、各宗教・教義とも謂ふべきものは成程崇高にして深遠なるものであらうが、其の手段に至つては現世利益、說・淫靡を極め居る現狀にして之等の似而非宗教が淫祠邪教とまで極言されるのも蓋し當然の事と謂はねばならぬ。殊に常識ある者の一笑に附すべき荒妄無稽の說に現を拔かして盲從しつつあるこれら信徒の言動は洵に目にあまるものがある。而も場所もあれ神聖なる官廳の執務時間を利用して荒妄說を爲し同僚に信徒たらん事を勸誘するに至つては少からず畏りと謂はねばならぬ

▽族生する淫祠邪教の數は既に全國で八百餘と目されその族生する原因は（イ）既成宗教が無氣力である事（ロ）大衆の生活不安と思想昏迷（ハ）醫療制度の不徹底（ニ）宗教復興、精神的訓練の要望を利用するも[illegible]等である事を嘗日紙上で指摘してゐたが、之を信徒の側より何故斯る宗教に迷はなければならぬかを見るとき、一は該宗教の指導原理たる教義に魅せられ一は信徒の境遇乃至は性格に起因するものと思ふ。試に信徒の境遇及性格を穿ずれば概ね家庭的に不遇煩悶の人であるか又は常識に缺け融通性に乏しい人の樣に見受けらる。隨つて頭から信徒を指彈することは可哀想であるが[illegible]の利慾に迷ひ功利的な似而非宗教の宣傳に乘せられた事だけは文明國民の恥と知らねばならぬ。宗教よし、信仰必要だが自己を忘れ社會を離れ國家を思はぬ盲目的信仰は身を亡し社會を毒し國家を害する以外何ものでもない。速に今からでも遲くはない。邪教徒は反省すべきである。

今週の映畫

新興オール・トーキー「初戀日記」

芳乃館上映中

（解說）名シナリオ・ライター如月[illegible]の原作になるものを[illegible]が監督し、人氣歌手松平晃と伏見信子が主演し、新興[illegible]

（梗概）道路をはさんで學校のテニスコートと寄宿に向ひ合つてゐる女學生たちはボールを窓越しに打込んでは[illegible]松平晃は[illegible]信子（伏見信子）[illegible]の勉強をしてゐるのだ。[illegible]園を追はれる。彼はアパートに住む音樂家協團の世話になるが、協團（清水將夫）が奇禍に遭つたのでダンサーゆかり（江川なほみ）の紹介で、治療費をかせぐためホールの歌手となつた。ここではからずも信子に再會する。だが都會に希望を失つた松平は田舍へ歸らうと決心した。その時信子は彼を勵ましレコード歌手として[illegible]門出を作るし、一方ゆかりは協團と結婚する

文藝映畫物語　蒼氓

原作　石川達三

映畫化　熊谷久虎

陽の光りもなく、どんよりと蔽つた神戸の空――そこにはただ、移民館の灰色のビルディングが、冷たく聳えてゐた

いま、凶作のために、疲弊しきつた東北地方から、逃れるやうに出て來た移民の群が、後から後からと續いて、間もなく移民館には希望と不安の交錯した重くるしい空氣が充滿して、丁度、監獄のやうな不氣味さとなつてしまつた

その中には、老人連れの一家もあつた、明日さへ知れない病人を抱へた家族もあつた、うらぶれた藝術家の群もあつた、また十人もの子供達を連れた、蒼白い顏をした浮かない一家族もまじつてゐた――

その中にあつて、佐藤夏といふ一人の女性があつた。――彼女は弟孫市の熱情にほだされて、故鄉に殘してゐる愛人の身にこころを牽かれながら、ただその表向きは、門馬の妻といふ名義で、弟と二人きりでこの移民館に投じて來たのであつた

間もなく、一號…二號…三號とその部屋を割り當られたこれらの群は、部屋へ落着くことになつた

それで、バスケット、行李、トランクといつた荷物と、人いきれに埋もれて、苦しさうに子供の泣き叫ぶ聲が、甲高く聞こえて來た

「子供を泣かしてはいかん、喧しい！」

その翌朝は、毎朝七時の起床――無理もなく、手續を濟ませて、醫務室で體格檢査、終へるとバスを待つた一同は、食堂に集つて來た

その食事が濟むと、やがて聞かれる運命を前にして、蠻地の話、コーヒー栽培、ブラジル語、恐ろしい大陸病などの話で持ち切つて一同は金儲の夢を追ひながら、熱心に語り掛けてゐた

「どうせ死ぬなら、日本でなア……」

さう怒鳴る老人の一聲があると思ふと、その側には、何も知らず船に乘るんだと、燥いでゐる子供たちの群があつた――

やがて、黃昏の港に、哀愁を帶びた貨物船の汽笛の音があげに聞えた

その中にあつて、移民館の窓からぼんやりと流れる木片を眺めてゐたお夏の心は、故鄉の戀人堀川の胸に飛んでゐるのであらう――密にあきらめの淚が浮かんでゐた

しかし、弟孫市は姉のこの心も知らずに、地理、語學の勉強に餘念がなかつたが、ふと見た堀川からの手紙によつて、姉の惱みを知つてしまつた――

それから二三日して、お夏の戀人の堀川が、はるばると此處へ訪ねて來た

久し振りで逢つた二人は、弟の計ひで人眼をさけて、抱き合つた、一年後には必ず逢ふ――と誓つた孫市の言葉を想ひ浮かべて二人はまた新らしい將來の約束さへもした

そして堀川は、お夏の出帆を見送らうとして近くの宿にとまつて殆ど每日のやうにお夏に逢つてゐた――

これを知ると、いままで門馬の妻だ、と信じてゐた同室の人々は一齊にお夏を不貞な女として、侮蔑の眼を注ぐやうになつた。夫の勝治は、こんな時は人前では強くお夏を怒つたが、蔭では「我慢してお吳れ、少しの辛抱だから」と、何故か手を合せるやうにしてゐた

やがて人々も、移民の訓練に馴れたので、乘船もいよいよ二日後に迫つた

その時、九州から來た[illegible]は泣き伏す妻を振り返りながら、淚を浮かべてゐたが、警官に曳かれて行つた、これを見送つた一同の眼には、期せずして佛蘭の色が浮かんでゐた

そのうち内に、この移民群の監督村松の助手の小水は、弱々しいお夏に親切ごかしに近づいて その魔手を伸ばし始めるやうになつた。また孫市も、丁年檢查の問題で、義三と爭つて

「そんなら移民なんか止める」

といひ出したが、それも結局は村松の仲裁によつて、無事に收まつた――

六日目の夜――この移民館の窓からは灯が洩れて、愈々最後の名殘りの一夜となつて、破れるやうに酒にさわいでゐた

愈々、今日はその出帆の朝だつた

そのざわめく人々を避けるやうにして、お夏は淋しくバスケットを下げて、門を出て來た、――それは素直に運命に從はうとする彼女の姿であつた

いま 汽船のマストには萬國旗がはためいてゐる、發狂のやうな萬歲の聲が、船室にうつ伏しにしてゐたお夏の耳に聽こえると、彼女は急に泣きくづれてしまつた

やがて、力強いスクリユーの音が、彼女の胸に強くひびいて來るのだつた（原作は石川達三氏）

（註）日活多摩川作品で、配役は佐藤夏（黑田記代）孫市（伊澤一郎）門馬勝治（星ひかる）義三（中村英雄）大泉（島耕二）女房（花村貞子）監督村松（[illegible]）小水（見明凡太郎）

伊澤一郎の孫市と黑田記代の夏

南次郎大將夫人の苦勞

南次郎大將が新朝鮮總督として華々しく東京驛を出發した翌日のこと、鎌倉材木座の大將邸を訪れた、肥つたをばさんがある、をばさんなどといつては失禮、よく見ると、大要女學校長の大妻コタカ先生だ。この訪問記事は[illegible]に面つた一文となつて婦人俱樂部十月號に發表されてゐる

＊秋宵隨筆＊

閣下の謦咳

J・K

今日ではそれほどでもないが、一昔位前までは地方廳勤務の駈出しの判任官風情は 役所公務上に於ても親しく知事閣下の謦咳に接することは稀であつて 只僅かに新任、轉任の御挨拶とか定例祝祭日に判任官一同[illegible]に整列せる間に在つて、前後左右に居並ぶ[illegible]の頭や肩の隙間から[illegible]

は室内、響き渡るベルによつて閣下の御退廳を知り、又我々、[illegible]を向してなる[illegible]に押して頂いた決裁[illegible]閣下の思召を[illegible]あつた。だからして敢て[illegible]

る局長閣下に親しく眼接して、あまつさへ有益な御訓授をすら受くるの光榮に浴したのである。と斯ういへば僕友諸君が眼の色を變へて、それは本當の話？と羨望と好奇の聲を擧げて僕に詰め寄るに違ひないが、これは全く正眞正銘の事實である。何處であつたか、と問はれたら[illegible]

識を要求する、一つ僕は謙遜を要求する、何も要求する、彼も要求する、といふ要求づくめの話であつたことと、閣下の聲が所謂[illegible]で、[illegible]を轉ばす樣な[illegible]な聲であつたことだけは、鈍なる僕の印象に今も鮮かである。斯くの如き[illegible]に生きのよい刺し身を[illegible]夕食べ得る身分を有し、[illegible]

やうやしく一揖してポケットから豫め用意の答辭を取り出し、開口一番 本日の佳日をトし茲に云々といふのを讀み出したのであるが、日頃僕同樣閣下の謦咳に接した經驗が乏しくてか、聊かどぎまぎするらしく、その聲に正しく震へて居る K に落着きをとりもどすべく屢々咳拂ひをするのであるが、一向その效果がなく[illegible]

あんな筈はないのだけれ共、すつかり上つて仕舞つて全く弱つたと正直に白狀して居た。

D

[illegible]

臺灣案内

書籍　新刊 常用語辭典 定價壹圓 郵稅八錢 臺北市榮町四丁目 新高堂書店

[illegible] 松坂書店 臺北新起町西門市場前 電二〇八〇

醫院　X光線新設 内科小兒科 小林醫院（入院隨意） 臺北大和町[illegible]

寫眞　8ミリ 小型映畫時代來る コダック續々入荷 臺北市榮町 西尾商會

新銳 カメラ 續々入荷 特賣 臺北市榮町貳ノ[illegible] フタバ寫眞機部

三五ミリ フイルム 斉荷發賣 メイスピーカメラ 京町 トウゴーカメラ

時計眼鏡　メガネ專門に和田 臺北本局前西裏通り 電四壹五〇番

メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電貳九五七番

學生優待 メガネ專門 金光堂 臺北兒玉町貳 電話九五八番

料理屋　大衆向き 宴會大勉強 魚文 都通り 電壹五一〇八

生そば 壽司 辨金 京町店 電四四〇九番

内地土産　本場 麻豆の文旦 臺北榮町 電二六五六 桐田商會

洋服　合、冬服地 新柄着 本町二 電一六〇一 スミカ洋服店

○○○○ 洋服なら 洋服相談社 末廣町

新柄 秋冬向 百貨 帽子 子供服 臺北 日進 マーケット

樂器　中古ピアノオルガン 買入 臺北老松町三ノ二 電貳四九 小林

金融　電話 金融 商品券 買入 [illegible]地町一ノ四（電三八） 旭屋支店

電話 金融 商品券 債券 買入 迅速秘密 買入即時 電八八 旭屋

土地家屋 仲介 賣買 低金利即時融通 投資は土地家屋に限る 末廣町日活南 電八八 旭屋

商品券並債券電話 買入 臺北郵便局前 電六貳九 大盛證券

ラヂオ器械　エコー！ 受信機 新型各種入荷 臺北本町 中川ラヂオ 電貳四六

雜件　樺山アパート 全洋室で清潔完備 臺北市樺山町 [illegible]

城南莊アパート 特別室あり 臺北市兒玉町二丁目 電話四〇七九

組立式 洋服タンス 月賦販賣 臺北市榮町參 日本家具木工部

各種 コークスと木炭は 西門町竹林着松商店 電參〇八四番

平戸の搾味噌 風味の良い

染入加工 各種綿布 卸商 臺北京町春日通り 澤田商店

呉服 各織物京呉服卸 京町一 電話五參五一 澤田商店

NEW ウエスタン 村井洋行

旅行鞄 ボストンバッグ フワイバートランク 村井商行

軍犬 [illegible]

運命鑑定 [illegible]

純正 蛇油精 [illegible]

國寶 世界歌仙 色紙入

CHUKO

忠孝

高級便箋 意匠優美 紙質優良 大衆向廉價

株式會社 山根東光堂紙店 東京・淺草・柳橋

東京

白樺便箋の姉妹品

全國 [illegible] 藥店化粧品店販賣

ファ止に ワカミツ

拔毛止に ワカミツ

痒み止に ワカミツ

毛生に ワカミツ

日光印ペン 全國文具店にあり （見本御希望の方は切手四錢封入） 東洋精鋼會社 東京市小石川區丸山町一六

學生帽 附 洗濯帽 カタログ進呈 佐藤勝也商店 [illegible]

裏地 アルパカ 紗天甲斐絹 スレッキ類 綿糸 絹糸 和洋ボタン 西野釦店 大阪 [illegible]

CONSULT WITH YOUR DOCTOR

醫師に御相談召され

病魔や虛弱に苦しむ皆樣方！

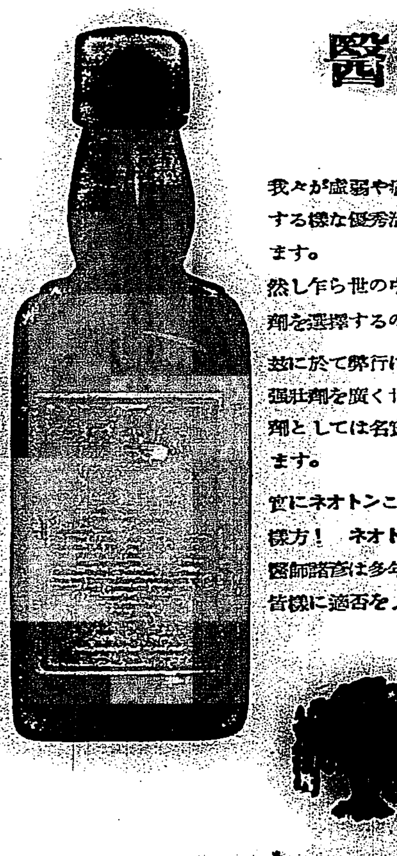
我々が虛弱や病魔に苦しむ時、速かに病魔を征服して健康を恢復し、眞に人生の幸福を享受する樣な優秀治療劑或は強壯劑を探し求めるのは、我々の最も大きな最も切なる願ひであります。

然し乍ら世の中には、餘りに多くの治療劑や強壯劑がありまして、患者自身が己に適する藥劑を選擇するのは實に六ケ敷しい事であり、寧ろ危險であります。

茲に於て弊行は、眞の民衆衞生の向上を目標に過去十數年間、眞に優秀な治療劑及び特效的強壯劑を廣く世界各國に求めて、之を我が東洋各國の醫療界に提供して居ますが、就中強壯劑としては名實共に世界的なネオトン（NEOTONE）を直輸入して東洋一圓に提供して居ります。

實にネオトンこそは、皆樣に再建設的效果を齎らすものであります。病魔や虛弱に苦しむ皆樣方！　ネオトンを御服用なさる前に先づその眞價を醫師に御相談下さい。

醫師諸彥は多年に亙る深甚なる科學的研究と、無數の經驗に依りましてネオトンの眞價並に其の皆樣に適否を、最も公正に御判斷下さるに間違ありません。



◎ネオトンは全島各有名藥房で販賣してゐます。尚文獻及說明書御申越次第早速御送呈申上げます。

ネオトン輸入發賣元

藥品及醫療器直輸入專門商　株式會社　柳韓洋行

上海・京城・大連

淋　病　藥　[illegible]

陸軍藥局方收載

淋菌を滅殺し尿を清澄ならしむ、持續服用するも胃腸障害又は腎臟刺戟を起さず

【適應症】急性、慢性淋病。膀胱炎、尿道炎、消渇等

製造發賣元 ネオ製藥合資會社

東京市日本橋區江戸橋二丁目

電話日本橋三一七番

（有名藥店にあり）

EXIHOS

濕布に

エキホス

各地藥房には必ず「エキホス」の備品あり

[illegible]

廣田首相赴北海
大演習後謁聖奏事
尤關對華政策

東京三日電。廣田首相。初爲日華關係重大。延期大演習之陪觀。玆以交涉現地情勢。因近蔣介石氏歸南京。局面展開可料。我政府日華國交。拔本調査。乘機實現之根本對策亦因數次外務。陸海軍首腦部協議確定。既桑島東亞局長。代理外相。携重要訓令。望南京而發。首相鑑問題之重大。訂三日午後七時。自上野驛起行。渡北海道。大演習陪觀後。拜謁天皇陛下。將日華關係。其他一般政務奏聞。一面亦與寺內陸相會見。說明交涉經緯。並關行政機構改革案。詢問陸相眞意。相與協議云。

何高兩氏且會大使
傳達蔣介石氏意圖
兩者會見或在來週中

南京二日電。何應欽。高宗武兩氏。既到廬山。謁蔣介石氏。報告日華交涉經過。並行政院會議內容面請指示。二日午後五時歸京。直會張群氏。一切復命。協議對策。結果三日中。可對川越大使。傳達蔣氏意圖。蔣氏兩三日中歸京。與川越大使會見來週中或實現云。

國府密令華北首腦
兩國雖動干戈
亦護華北主權

北平二日電。國民政府揣摩成都。北海。漢口。上海各事件之外交交涉。日本究極之目標。在侵略的縱路於交戰狀態。亦宜擁護華北主權。此根本方針確立。因對華北各首腦者已發極祕命令。即內容如左。

一、使中央軍。最大限度北上。集於山西。綏遠兩省境。及平漢線一帶方在進行。

二、命宋哲元。以保定爲第一線。其互於四川防禦工事。緊急完成。殆已成就。

三、綏遠武力不足。由中央軍。遣兵增援。

四、中央軍三師。既入山西北進。

五、中央軍。使駐第二十九軍。往來於山西綏遠間空氣濃厚。

而中央軍。在山西。綏遠察哈爾方面。兼採攻防禦之勢。在平漢線方面。務固防禦。觀其決意。似于南京外交々涉不成。不辭一戰。此間華北形態。極爲重大云。

重光駐俄大使爲中心
開日滿合同懇談會
籌滿俄紛爭解決案

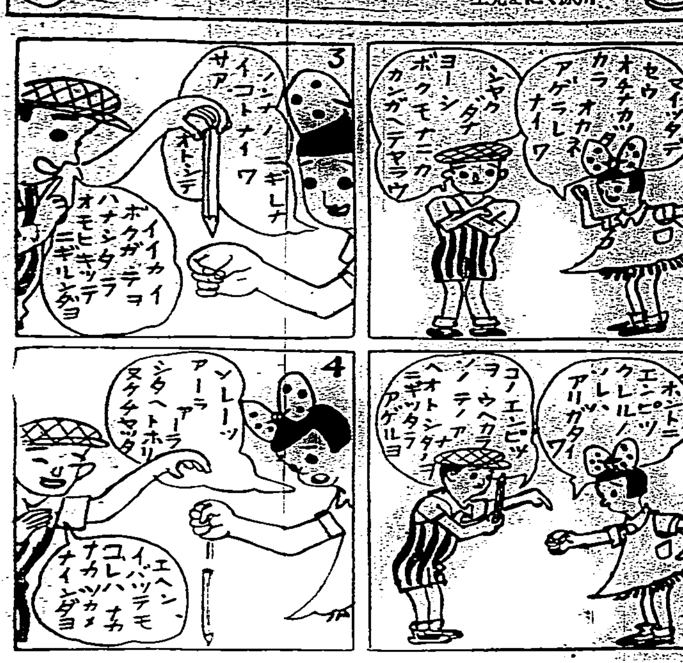
新京二日電。二日午後五時半。重光駐俄大使到京駐滿大使館。滿洲國外交部。欲就滿俄國境問題。懇傳現地意向。並囑將來斡旋。訂來五日開合同懇談會。特呈視察紛爭現地並詳說明。其事如左。

一、滿俄國境劃定。滿洲國意向。

一、蘇俄態度不明。久懸不決。如滿洲國領事館設置俄屬問題之解決方策。

一、滿蒙紛爭。滿洲國意向。

新案漫畫合戰 (83) 明石一郎先生 川原くにを先生


1
マイツタデセウ オチナカッタカラ オカネアゲラレナイワ
シャクダナ ヨーシ ボクモナニカ カンガヘテヤラウ
2
ホントニエンピツクレルノ ソレハアリガタイワ
コノエンピツヲ ウヘカラ ソノテノアナヘ オトシタラ ニギッテアゲルヨ
3
ソンナノ ニギレナイコトナイワ サア オトシテ
イイカイ ボクガテヲハナシタラ オモヒキッテ ニギルンダヨ
4
ソレーッ アーラ アーラ シタヘトホリヌケチヤッタ
エヘン イバッテモ コレハナカナカ ツカメナインダヨ

領事代理官舍
附近一爆彈
華方力隱蔽

漢口二日發。二十九日未明。長沙日本領事館高井領事代理官舍附近叢中。有置毛布所包爆彈一個。放置爲華人所發見。稟報公安局。公安局。極力隱蔽。至三十日。我方始知然湖南省主席何健氏。欲將其事實。匿之無何有之鄉。高井領事代理。一日正式嚴重抗議云。

宋哲元氏下
國交敦睦令
即對二十九軍

北平二日電。宋哲元氏。以十月一日軍令。對第二十九軍。發出與日本國交敦睦令。要旨如左。河北省。日華最前哨接觸地帶。各處有友軍駐屯。不宜因言語不通其他事情。致相誤會。常要敦睦。維持東亞之平和。

眞意諒解
妥協容易
桑島局長車中談

小田原三日電。桑島東亞局長。帶重大使命。去三日夜。自京起行西下。將赴南京。車中有語如左。

南京日華交涉。我方提出要求。極爲公正妥當。華方如諒解我眞意。妥協立成。

華北問題。如或華北現狀。正確認識。則我方要求。是當然之事。如實行之。日華間多年之癌自除。則變爲極明朗之天下。

赤化共同防衛問題。彼此利害相關。兩國合作極爲容易。

日華交涉前途。未許樂觀。然蔣介石氏。請川越大使之事實。確信得以圓滿解決。觀之國交調整。今爲絕好機會。若此回會議決裂。我方面目有玷。或者斷行實力。交涉圓滿濟事。日華交涉聯絡。則東京朝出。可以上海夕至。蔣氏之訪日。有田外相之渡華。皆極簡單。其間開襟而談。兩國問題立可解決。余此行。在帶前月以來閣議所決之帝國政府交涉方針。傳達川越大使。而於交涉無直接關係。然余所帶訓令。爲帝國政府最後所決之意。確乎不動之鐵則。要之。此回問題余信因外交交涉得以平和的。十分解決也云々。

文敎局十二年度豫算
增設中等學校案通過
島內三校廈門一校計共四校

督府文敎局。爲緩和中等學校入學難。于本年度開設臺北第二商業。花蓮港中學校。而來十二年度豫算中。要求增設三、四校。極力使之實現。依府財務當局查定。各得承認。經費約三十萬圓。開設臺北第三中學校。臺中農林學校。高雄商業學校。又屢次陳情之彰化中學案。受臺中農業新設影響。竟被削除。此外與本島有密接關係之對岸廈門。豫算二十萬圓。亦于明年開設商業學校。俾福州。廈門。汕頭。廣東等內臺僑民子弟。畢業該地初等小公學校。能進入中等學校。以上明年度增設。島內有三校。島外一校。稱文敎當局。近年所罕見舊發云。

馬政會議
五日起三日間

總督府自本年度起。以十箇年計畫。獎勵馬產。各地方廳。亦與府之馬政計畫相呼應。不如是則不能舉統制效果。而進行事業。來五六七三日間。欲召集全島勸業課長。畜產主任。開第一回馬政會議。會場第一二日在總督府。第三日欲在中研農業部。其諮問事項。一山地馬政計畫所見。二求牧野決定意見。三馬籍法。馬匹法。去勢法意見。協議事項一關於購買之事。二馬質之事。三斯爾牙病對策之事。四馬產關係標語統制。指示事項即馬之統制。利用增進三項。教濟。

設國民精神講習所
對各校職員再敎育
由臺南州敎育課籌劃中

臺南州當局。鑑于本邦現下時局。亟宜明徵國體本義。以國民精神作興。俾島民得有自覺。而爲忠誠國民。並謀徹底同化。然從來對於直接擔任敎育者。尚缺國民精神文化研究機關。不能對各方面之敎育者。重行敎育。是以擬于明年度新規事業中。按以[illegible]國民精神[illegible]務所將置在州敎育課內。而以知事。充爲所長。內務部長充爲次長。敎育課長充爲主事。對該州下小公學校。及實業補習學校。其他公私立中等學校等諸敎職員。就[illegible]民精神文化[illegible]

米收穫豫想大豐收
米價又再暴落
期米落一圓蓬萊落卅錢

第一回內地米作收穫豫想第一次發表十三地方。已多於前年實收額二百九萬石。去二日夕。又發表第二次之北海道外十二地方豫想額。又多於前年四百六萬餘石。兩回分合計。已多六百十六萬石。三日夕將發表之第三次豫想。其地方多至二十二。故其增收額。料達五百萬石內外。如是則總豫想額。必達六千七八百萬石。可謂亞於昭和八年之七千八十四萬石大豐作年。二日來米市賈人氣已充滿。前後場各漸落。二日蹂躪沖繩一帶之强烈颱風。似已吹向海洋。關西一帶倖免其禍。時已入十月。米漸結實。雖略遭風害。其損害程度大抵按作一百萬石。則於米價影響至輕。市人不爲重視。二日夕豫想發表後。期米內氣配低落十錢。然豐作大勢已定。來年端境期過剩米。至少一千萬石以上。本月中又有第三次百萬石之拂下米。一面氣候良好。得以及早登場。本月中早場北國。東北新米續出。米山時代且値年豐。米欲閉鎖。未必得策。故三日朝。各地期米暴落七八十丁。大阪先限。開場二十九圓二錢低於前日後引七十七丁。五倍二十八圓九十八錢。二十九圓已破。最低二十八圓八十八錢。觀新甫發會當日之三十圓七錢者暴落百十九丁。中限開場二十九圓五十三錢。最低二十九錢。門突破客月二十五日之二十九圓三十七錢。自十一月限一代高價已暴落二百八十九丁。大引稍反騰。午前九時半頃正米市場場外一期蓬萊米中限九圓四十錢。低於前日三十錢。二期先限九圓四十一錢內外。低於前日三十餘錢。人氣大軟。三日夕第三次發表。則全體數字可知。來五日休日後米價料有大波瀾也云。

彰市軟式庭球

彰化市軟式庭球大會。訂月四日午前九時起。開于彰化高等女學校球庭。是日競技參加組四組以上。敗退戰リーグ戰四組以下。及複式七回ショートゲーム等云。

宜蘭市制實施同盟會
招壯圍庄代表者
關于合併問題開懇談會

宜蘭市制實施同盟會。欲將合併于宜蘭街問題。去一日招待員山。壯圍兩庄代表者。開合併可否懇談會。翌二日下午三時。招待壯圍庄代表者。同樣開懇談會。壯圍庄一邊。有央庄長。豬股助役以下役場幹部吏員。及庄協議會員十二名。宜蘭街役場一邊。有樋口街長外幹部吏員。同盟會正副會長及役員出席。郡有園田庶務。東警察兩課長。遠藤庶務主任列席。首由佐藤會長叙禮。說明同會趣旨。及三街庄合併之必要等。次中山實行委員詳細說明地域擴大案要旨理由。生產負擔關係後。佐藤會長就議長席。乃入懇談。壯圍庄協議員得利氏。起謂同盟會趣旨。及擴大案。並依諸資料。委員之親切說明。大體已諒解。大表贊成。然爲全庄大問題。欲組織庄委員會。一應與庄民。愼重協議研究。然後正式回答。次同林允卯氏。謂余支持前記之說。然兩街庄民。職業上。及民度觀之。有相當懸隔。雖合併。頗憂慮能否融和。此外無大異論。對此同盟會佐藤(厳)中川。陳金波各實行委員。基于向各方面蒐集之調查材料。詳細說明內容。並云三街庄合併爲庄民增進福利。故宜早使大宜蘭建設實現。次佐藤議長。對職員及民度懸隔。舉實例反駁之。即謂寄金六結。編入于宜蘭街。現在街民皆以離[illegible]無何等弊害。並觀各[illegible]懇談完了。一同晚餐。至七時。盡歡散會。

大豆市場
無甚影響
輸出三百萬瓩

大連二日電。第二回農產收穫豫想中。大豆比第一回豫想。減十四萬餘瓩(三分强)雖北滿地方。意外水害輕微。然南滿地方。尤如新京。開原地方不況。局地市場。大豆第二回收穫。豫想增加。或無增減。減少發表。略出意外。其收穫四百萬瓩以上。或減三分之程度。市場無甚影響。又收穫四百九萬瓩內按二割五分之百萬瓩。國內消費。三百萬瓩。當輸出外國。或言此數量計算最妥當云。

爪哇輸出糖
價已發表

東京二日本社特電。爪哇糖新輸出價既發表。其價以荷蘭金輸出禁止。低落三成之爪哇糖水爲基礎而決。即日本輸入採算點。爪哇糖水五一盾。實價三盾六五仙。日金十一圓六十錢。此實價發表。定期行情料必反騰也。又日本糖業聯合會臺灣支部調查。昨年十一月以後。至九月末各社移出糖。高雄一千百五十六萬餘擔。基隆配出百九十六萬餘擔。總計一千三百五十三萬餘擔。

臺南市開臨時市會
議下鯤身編入其他等
畢參拜神社然後解散

臺南市[illegible]市會。如既報。[illegible]開於臺[illegible]出席者[illegible]郡永寧庄下鯤身。編入[illegible]臺南市。而在下鯤身之小[illegible]產處分所關[illegible]表示後。川上氏起述下鯤身。將改町名之際。須順改稱盤後。鹽埕等町名。古澤市尹答以町名改正。經費浩繁。非急切所能辦到者。此或讓諸將來。於[illegible]設云々。至是佐藤氏起促質問截止。速行確定議案。遂滿場起立。一致照原案可決。古澤市尹致謝辭。一十時半臨時市會告終。一同赴臺南神社參拜。而後解散。本編入地域二八方里。[illegible]十甲。建物[illegible]人口[illegible]

社寮町某官衙
瀆職事件

基隆署三河內部長刑事。數日前召喚社寮町某官衙之技手及關係者查究。去二日下午。再召喚某技手密閉刑事室之宿直室門扉。嚴重查究中。據聞最近。某官衙有瀆職之風評。依署搜查。似握有確證。開始正式查問。然事件內容未明云。

鄉軍基隆分會
購瓦斯砲
及輕機關銃

在鄉軍人基隆聯合分會者番爲訓練用。購入瓦斯砲一門及輕機關銃二挺。而木村氏所寄贈之小銃百八十挺。亦已配到。因訂來四日。在木山射擊場。各戴防毒面。並用新兵器舉大射擊會云。

嘉義市乘合
記念行事

嘉義地方振興協會。經營乘合自動車。于來十月五日。適當開業滿一週年。就此記念行事。訂自六日起三日間。優待乘客。對十錢以上之乘客。贈呈抽籤券一枚。當籤一等五十圓。二等二十圓。三等十圓。四等五圓。五等一圓。市內線減下二成。又對優良從業員。舉行表彰及開園遊會。

花蓮港街
燈火管制
先開磋商會

來五、六兩日。花蓮港街將實施燈火管制。故去三日午後七時半起。在昭和記念館。邀集防衛團本部及警報班。警護班。交通整理班等各團員。開管制磋商會。然爲花蓮港街民。迄今雖有數次實施管制。惟每不獲飛行機參加。故無實戰滋味。是以者番必欲得簽勇號或屏東飛行聯隊所屬機。參加訓練。而由上空監視管制云。

臺南州對醫藥界
將取締不德行爲

臺南州警務部。以邇來州下醫師。醫生及藥種商。多有不德行爲者。爲期徹底管束。去二日朝九時。佐々木警務部長。野田衛生課長。竹村刑事課長。並兩課關係職員。集於警務部長室。協議取締事宜。近將令各郡署。集營斯業者。蓋醫以仁爲本。輓近醫師。對於病家。多有不德行爲者。如貧病之處延請時。或託故不往。或不爲發藥。草菅人命。而書診斷書時。甚有未經診斷則交與者。或有因訴訟上之必要。妄取多金。而爲虛僞誇大之診斷。或未曾診視。則濫出方箋。如是行爲。不一而足。玆爲刷新醫道。而矯積弊。欲促斯業者之反省。將由各郡署照會醫師會。指示其刷新上當局之方針。協力一致。勇往邁進。如不遵行者。則欲以行政處分。或使司法權發動云。

花蓮港明年度
豫算編完
比本年增二成

花蓮港廳十二年度豫算案經編成完了。歲入歲出總額百六十八萬二千餘圓。就中臨時部八十八萬二千圓。經常部八十萬五百圓。而臨時部豫算中。中學校々舍新設費年度別支出額約十萬圓。及坤溪。紅葉溪架橋新設費一二十萬圓等爲重要新規事業。大體視于十一年度實行豫算。約增加二成。第全部爲緊急事業。故于查成上。料想免受削除。又該豫算。將俟藤村廳長歸廳。然後最後的審議。豫定十日頃。提出督府云。

私造賭具
罰金萬餘圓

臺南市港町一丁目。簡喬年四十五。恒私造賭具四色牌售客。經被執三次。仍不改悛。本年二月至三月。窃製千五百六十組。四處發賣。事覺被捕。去三十日朝九時。在臺南地方法院。刑事單獨部。由平田判官承審。松山檢察官干與。以骨牌法違反罪。判處罰金一萬五千四百二十圓云。

宜蘭

中秋佳節

舊中秋夜。天空澄霽。經一小時間霽。月鏡當空。中北街和安藥房。高懸文虎。而至弌射各廟宇。陳列無數祭品。米麵龜。麵線大龜。糖頭等。焚香返歸之士女。擁擠不開。市內東西南北門數處。高架燈籠。高約丈餘。上列十花五色宜品。就中靈惠廟之熱鬧。猶極熱鬧。棚懸賞品。俾諸健兒競勇登上。競奪鋼鈴。棚下觀衆如蟻。廟口管絃合奏。極呈盛況。城隍廟前。透靈惠廟邊。添裝飾燈籠無數。照耀如同白晝。廟內香燭不斷。有兒童角力。西園觀衆團集。鬧至更深始散。

時事寫眞

本社主催時事寫眞展示會。由宜蘭街役場後援。依左記方法供一般觀覽公開。日時十月四日(日曜日)午前十時起至午後四時。會場宜蘭公會堂。展示
一、寫眞國際競技大會寫眞約百點
二、西班牙動亂寫眞約七十點
三、空中見之臺灣寫眞約五十點。計二百二十點。

桃園

開運動會

桃園郡八塊庄八塊公學校。去二日在該校庭。開秋季大運動會。午前八時起。一同整列入場。遙拜皇宮合唱國歌。後郡丸林長敘開會辭。次演技三十六回。至正午休憩午餐。午後一時再起。演技二十四回。至午後三時半。成績發表。優勝旗授與。然所演技中。摘茶舞踊唱。是表示該地風光有鄉土藝術之感。婦人從車欲一覩。亦合於非常時局。爲有意義之作。受觀客喝采云。

醉漢被拘

桃園街邱木匠。去一日夜。飲得大醉。擅入第二間津樓對面阿鳳之家。手足亂來。且打其母。署官聞報。即到現場。率往留置場過夜。

保甲會議

桃園郡警課直轄。及大廟口派出所轄。各保甲役員。三日在大廟口保甲會議所。開聯合會協議關於煤煙。其他諸事云。

龍潭

自治講演

大溪郡龍潭庄當局。爲紀念自治制度改正記念講演。去一日開于龍元宮內。庄民二百餘名出席。有松田郡守。演說自治制改正後之現在等。午後三時由陳書記。述閉會詞散會。

獸醫赴任

龍潭庄駐在獸醫陳逢城氏。辭任後由當局詮衡陳秀雄氏。二日到任。

食鹽小賣

大溪郡龍潭庄三洽水。人口既達三千。食鹽常缺。殊感不便者番同庄林振順氏。鑑及不便向當局申請。既由當局指定。去一日由賣捌人。交付以證書云。

巡長歸任

龍潭分室勤務外勤巡查部長小原氏。本年四月。赴特科生講習所講習。去三日州命歸龍潭分室勤務。

彰化

婦敎委員

彰化市。去二日任命左記諸氏爲市婦人敎化委員。山田フミ。百瀨美應。王洪氏秀琴。陳賴氏雅。楊氏彩霞。陳氏柔治。許氏水枝。右訂來五日午後七時起。在市會議室會合。協議事業實行方法。

簡易國講

彰化市公民館簡易國語講習所。去二十九日。講習所々長。協議結果。訂本月上旬。以四週間豫定。開設左記七處。莿桐腳。第一公學校。大埔。大竹。牛稠子。女子公學校。外快官。

會事

▲海山郡三峽郵便。訂本四日午後六時。在同地祖師廟前庭開簡易保險二十周年並郵便年金十周年記念映寫會。
一、實寫上高地一卷。
二、同々校庭操之華一卷。
三、喜劇大馬之功二卷。

▲臺南市花園小學校。定月四日下午一時起。在該校講堂。開御眞影奉戴紀念學藝會。籌備一切。希望父兄參觀云。

人事

▲七星郡士林街協議會員臺北州柑橘同業組合理事林振聲氏三男欽儀君。自臺北一中卒業後。負笈東京。入日本齒醫專門校。本年四月畢業。在臺北醫院齒科。就大稻埕博士實地研究。此次于鄉里開業。沂由小野三高女校長執柯。與同校卒業生劉份仔氏長女蓮治孃締婚訂來七日。于臺灣神社舉結婚式。九日在士林公會堂。開披露宴。

▲東石郡朴子街協議會員吳錫明氏。者番新築家屋落成。於去一日午後六時。在自宅庭園開披露宴。招待當地官紳人士受招待者。出席三百餘人。頗極盛況。

商況（三日）

米況

正米市況前場

[illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戶期米前場

[illegible]

株式

大阪短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

公債

東京國債前場

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]

紐育株式

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戶對外爲替

[illegible]

穀肥

シカゴ小麥

[illegible]

神戶豆粕

[illegible]

砂糖

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

大阪現物

[illegible]

大阪清算

[illegible]

銀塊

[illegible]

絲況

大阪綿絲

	寄	引
十月限	二一四、一〇	二一四、二〇
四月限	二〇六、二〇	二〇六、九〇

大阪棉花

	寄	引
十月限	六六、四五	六六、五五

大阪人絹

	寄	引
十月限	六〇、五〇	六〇、四〇

橫濱生絲

	寄	引
三月限	七二九、〇〇	七二七、〇〇

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

編輯兼發行人 佐々木[illegible]

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

本紙一部[illegible] 一ヶ月前金壹圓參拾五錢 六ヶ月同[illegible] 壹ヶ年同拾四圓五拾錢 日本國內及支那地方送料不要

廣告料 普通一行[illegible] 特別二行同[illegible] 記事[illegible]

振替口座臺北二三番

電話 代表番號[illegible]

法人登記公告

●財團法人[illegible](變更)昭和拾壹年九月貳拾貳日理事[illegible]退任、同日臺北市文武町壹丁目四番地[illegible]理事ニ就任
右昭和拾壹年拾月壹日登記
臺北地方法院

商業登記公告

[illegible]

李氏月娥 金千五百圓 同市日新町參丁目八番地丁士龍 金千五百圓 同所同番地丁蔡氏明 金千五百圓 代表社員ノ氏名李進益 存立時期昭和拾壹年拾月壹日ヨリ向參拾年間トス
右昭和拾壹年拾月貳日登記
臺北地方法院

●株式會社設立 一、商號[illegible]木材株式會社 一、本店基隆市[illegible]町參丁目拾五番地 一、目的 一、木材ノ仕入販賣 二、製材 三、山林ノ伐採 四、前記各項ニ附帶スル事業 一、設立ノ年月日昭和拾壹年九月參拾日 一、資本ノ總額金貳拾萬圓 一、一株ノ金額金五拾圓 一、各株ニ付拂込ミタル株金額金貳拾五圓 一、公告ヲ爲ス方法所轄登記所ガ公告スル新[illegible]

[illegible]

店)昭和拾壹年拾月壹日關東州大連市山縣通拾四番地ニ支店ヲ設置ス
右昭和拾壹年拾月貳日登記
臺北地方法院桃園出張所

產業組合登記公告

●有限責任新屋信用購買販賣利用組合(變更)昭和拾壹年八月貳拾五日名稱、組織、事務所ヲ左ノ通リ變更ス(一)名稱保證責任新屋信用購買販賣利用組合(二)組織保證責任(三)事務所中壢郡新屋庄新屋字新屋壹四五番地
右昭和拾壹年拾月貳日登記
臺北地方法院中壢出張所

●保證責任東部信用組合(變更)昭和拾壹年八月貳拾八日理事林根八住所ヲ花蓮港街花蓮港新港街六番戸ノ五ニ移轉ス
右昭和拾壹年九月參拾日登記
臺北地方法院花蓮港支部

破產終結決定ノ公告

破產者 拓南貿易株式會社
右ニ對スル大正九年破第七號破產事件ニ付最後ノ配當手續ニ因リ破產終結シタルヲ以テ公告スルコト左ノ如シ
一、本件破產手續ハ之ヲ終結ス
昭和拾壹年拾月參日
臺北地方法院第一民事合議部

ヤンマーヂーゼルエンヂン

内燃機界ノ覇王

絶対点火紙其他準備操作要ラズ

他機ニ比シ燃料消費量絶対僅少

一時間一馬力当リ一錢強

五十―六十馬力
七十五―九十馬力
百―百二十馬力

三―四馬力
五―六馬力
七―八馬力
十一―十二馬力
十五―十七馬力

十一―十二馬力
十四―十六馬力
十五―十七馬力
二十一―二十二馬力
二十八―三十二馬力
四十―四十四馬力

大量製産・在庫豊富

型錄價格呈

株式會社 山岡發動機臺北支店
臺北市表町二丁目
電話臺北三〇六〇番

本社 大阪市北區茶屋町

資生堂
コールドクリーム
バニシングクリーム

お買上げ一圓毎に規定・應募はがき及び五等賞品を洩れなく差上げます

課題・あなたは資生堂コールドクリーム又はバニシングクリームを何處の資生堂チエインストアでお求めになりましたか？

賞品

1等 特製三面鏡 一〇名
2等 [illegible] 一〇〇名
3等 [illegible]
4等 [illegible]
5等 [illegible]

[illegible] 十一月三十日

東京 資生堂 銀座

TAK

星之助

押指御印刷所

メイシヤマハ
臺北市京町一ノ一九
電話二四七一番
振替一五三三番

辰馬汽船出帆
內地行
宮殿丸 十月中旬

始政四十週年記念臺灣博覽會ニ於テ優良賞牌受領

理想的酵母劑

消化促進に
食慾增進に
榮養補給に
精力增大に
老衰豫防に
便秘解消に

三百錠入 一ヶ月分 一円

製造元・帝國製糖株式會社

大阪商船出帆（臺灣）

◎基隆出帆（今回限）

神戸行（門司） 蓬萊丸 高千穗丸 [illegible]
福州上海行 長沙丸 盛京丸 [illegible]
廈門・香港行 香港丸 廣東丸 [illegible]
福州廈門行 大球丸 [illegible]
鹿兒島・長崎 博多・北鮮行 河南丸 武昌丸 [illegible]
大連天津行 大華丸 中華丸 [illegible]
沖繩行 湖北丸 湖南丸 [illegible]
蘇澳・花蓮港 新港・台東行 [illegible]
高雄・廈門 比律賓行 [illegible]
西貢盤谷行 [illegible]
上海經由 タワオ爪哇行 [illegible]

◎高雄出帆

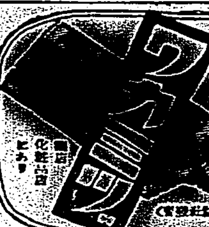
馬公行 壹岐丸 [illegible]
廈門・汕頭 香港・廣東行 [illegible]
東京直行 [illegible]
其他船便多數あり 臺北電話三八五〇

近海郵船基隆出帆

門司・神戸行 大和丸 十月七日後四時半發
朝日丸（缺航）
吉野丸 十月十二日後四時半發
大連仁川行 岐阜丸 十月七日正午發
上海內地行 箱根丸 十月廿五日前九時發
香港歐洲行 榛名丸 十月八日後四時發

大連汽船基隆出帆

大連直行 山東丸 十月九日後五時發
山西丸 十月十九日後五時發
代理店 丸一組 [illegible]



抜毛に[illegible]
信用第一！
フケ止めに… カユミ止めに… 快爽な作用あり 秋の抜毛もこれで安心です。

良い石鹸 悪い石鹸

「うぶ湯には花王石鹸」と全國の産院で悉く
お決めになつてゐるこの大きな事實――
花王の優れた品質を何よりもよく語る 生き
た證據です
赤ちやんの柔肌には勿論の事 日常何を好ん
で不純な石鹸を選ぶ必要がありませう

花王石鹸

純粋度九九・四% 正價一個十錢

東京 花王石鹸株式會社長瀬商會・大阪

內務省指定消毒藥
後藤デシン

GOTO DESIN

惡疫豫防は
法定藥で！
デシンの消毒
規程に合致し
安全第一!!
ニセ物に迷ふ勿れ
時は今。油断は大敵!!!

臺灣總督府專賣局方劑
內務省指定消毒藥
傳染病研究所檢定濟
朝鮮總督府法定消毒藥
關東廳法定消毒藥（石炭酸代用藥）

△藥店に販賣す。內務省指定品又は後藤と御指名願ひます。

運動競技の眞精神と指導
臺灣體育協會の更新を望む

一

運動競技の本質論に關しては暫し措き、それが最早單なる遊戯視さるべきものではなく、社會文化の一要素として國家の推進に相當の役割を果しつつある事は論を俟たない。又之を單なる體育とのみ論斷すべきことも不當であつて、それが價値を高く評價し得る所以のものは一に剛健、不撓不屈の魂を涵養し、公明正大なる精神と進取の氣象を陶冶するにある。今や競技場は躍進日本を背負つて立つべき青少年を剛健に育てあぐべき道場であらねばならぬ。これなくして何の價値を運動競技に求むべきか、外形的唯物主義の觀點から脱却して、精神的陶冶への移行は刻下の急務であらねばならぬと信ずる。

二

この事は運動競技の歴史的發展の過程を案證すれば自ら理解される。獨逸といはず伊太利、蘇聯邦といはず、夫々運動競技の國家に寄與する最大價値を高度に示現さすべき方法論を見出さんとしてゐる。これは畢竟するに國家といふ最高道德にまで昂揚すべき一國運動競技の確立である、そこには勿論細幹なるアマチユアリズム或ひはオリムピシズム本然の一本槍のみではゆかなくなりつつある。過般のオリムピックを詳に檢討すれば、ナチス獨逸の民族的精神、昂揚とヒトラー政權の宣揚の意義を多分に盛つてゐたことを見逃し得ない。

三

翻つて臺灣運動競技界の現狀を通觀するに、如上の觀點から見て一層軌範とすべき何ものが要されてゐるであらうか。而して最高統制團體たる臺灣體育協會は如何なる目的的業績を殘さんとしてゐるかを繰返していふ。今日の運動競技は目的的なるものを要求する、千遍一律同一の豫算を編成し同一のスケヂユールを作成する以外に如何なる目的的な信條に依て物心兩側の發展を計り動員を試みたであらうか、統制團體の組織に關して新時代の流れに併行すべき革新事項は數限りなくあるのではないか。運動競技の統制は單なる事務ではない。運動競技は實踐躬行であり、その統制はスポーツ行政とも稱せらるべきものであつて事務によつて解決さるべきものではない、而して又官僚主義的アカデミツクの弊は形式に墮して精神を殺し勝ちである。公式主義、形式主義は勢ひ退嬰的とならざるを得ぬ。斯かる弊が競技者の氣概や責任を抑壓する恐れは多分にあるのである。

四

精神といひ發展といふ、それは技術的強化のみを指すのではなく實踐躬行すべき競技者を國家といふ最高倫理に向つて精神動員し競技の消長を通して寄與することを指稱する。斯かる重大なる統制團體とその運用を競技者群とは全く遊離隔絶せる極く限られたる少數の人々に委ねて充分の檢討を盡さざる所に禍害が潛くのではないか、又委員組織の顏觸と人的要素の中に官設機關としての要綱と監督機關としてのそれとが動もすれば混淆さるべき懼れある意圖的なるものの内在するが故に勢ひ發展を阻害する結果を招來するのである。競技者群を細胞とせる組織にまで改組せられたるとき斯かる弊は除去されるであらう、之が國家の監督機關としても僅かに文教局學務課に學校體育衛生を管掌する技師一名が存するのみである。

五

これを財政的方面に見んか、臺灣體育協會の各種部門に亘る總豫算が僅かに八千二百餘圓といふ一驚すべき貧弱な數字である。徒らに豫算の大なるを以てよしとするものではないが、斯かる少額なる豫算を以てして「臺灣運動競技界を統轄し斯界の進歩發展を計る」といふが如き目的の遂行が果して出來るであらうか。基金が生む利子收入一千圓に總督府補助金二千四百餘圓、田、内田兩財團補助金一千六百餘圓、これに入場料參加料の見込額一千圓、これで細々と單に競技會を開催してゐるといふに過ぎない。そこに新生面を開拓し進んで諸種の施設と事業を積極的に遂行してゆくといふが如き抱負經綸の生れよう害がない。今や庶政一新の秋、精神動員の上からも保健上又は競技の技術的強化の上からいふも重要なる役割を果すべき我が運動競技場はそれ自體機構の改組、沈滯せる人事の刷新、財政の充實の三點に向つて根本的な再檢討を加へ諸事一新、運動競技者をして眞に運動の意義を體得し國家多事の秋國民の一員として新日本を雙肩に擔ふべき不撓の精神を涵養せしむべき名實共に備はれる統制團體たらしめんことを望んで已まぬ。

蔣氏歸京前の豫備交涉

支那寛容を乞ひ我は誠意を要求
來訪の高亞洲司長に對し
川越大使勵聲猛省を促す

【南京三日發同盟】國民政府外交部は昨夜に引續き三日早朝來張部長以下首腦部參集、蔣介石氏の指示に基づき協議した結果、蔣氏の歸京前に更に重大豫備交涉を行ふに決定、亞洲司長高宗武氏は三日午前十一時十五分我大使館に川越大使を訪ひ支那側としては將來日支關係の現狀打開に努力する方針で蔣介石氏は右の見地に立つて善處する決心であるから日本側に於てもこの際特に寛容と冷靜な態度をもつて時局の圓滿解決に當られたい旨說明し我方の諒解を求むるとともに國民政府の態度に關し縷々說明した、これに對し川越大使は既定方針に則り我方の儼然たる態度を重ね說明した

若し支那側が眞に誠意を有するならば速かに具體的解決方法を決定しこれを實行に移す決意を示すべきである、現下の急迫せる時局打開の途はこれを措いて他に方法はない、從來の經過を見るに支那側は頻りに誠意を口にするも事實は全くこれに反し交涉は一歩も進展を示さぬ、斯かる支那側の態度では到底交涉の圓滿進行は期待出來ぬ

と斷乎一番國民政府の猛省を促し最後に今後の交涉の進行方法その他具體的問題に就き須磨、高宗武兩氏間に豫備折衝を行ふこととし正午會見を終つた、次いで高宗武司長は總領事館に須磨總領事を訪問午餐を倶にし更に交涉の具體的問題に就き豫備折衝を遂げた

【ロンドン二日發本社特電】日支關係の異常な緊張に米國輿論は重大關心を示してゐる、二日ロイテル通信員は曾つて聯盟日支問題調査委員長として活躍したリットン卿を訪問して特に其意見を徵したリットン卿はあくまで日支親善關係の確立を要望するとて次の如く答へた

日本の一部では支那が統一國家として繁榮すれば結局に於て日本を亡ぼすものとし支那が餘り强力ならぬ內に支那に於ける日本の地歩を確保する必要があると考へてゐるやうだが、この見解には既に賛成出來ない、何人も日本の經濟的必要には同情を以て臨むに吝ではないが而し日本目下のやり方は明に間違つてゐる、極東に於て福祉を確立する要諦は支那の經濟的繁榮を實現するにあり、而も何人もこの事實を充分に認識しをる模樣はない、主要關係國は相提携して復興途上にある支那に協力し得ないものだらうか、日本は決して之により損失を招くものではなく若し日本が支那の友誼と信賴を取り戻す事が出來れば日本の得る所は蓋し莫大であらう

陸海軍は協力外務當局を支援
陸海軍次官が要談

【東京三日發】梅津陸軍次官は三日午前十時海軍省に長谷川次官を訪ひ、對支問題に關し約三十分に亘り要談を遂げたが大要左の二項目に關し諒解を遂げたものと解される

一、過般の三相會議で決定せる對支根本方針の內容を寺內陸相に報告の結果陸相より右根本方針に何等異議なく全面的にこれを支持する旨の回答があつたこと

一、陸海軍は今後一層協力一致し三相會議で決定せる對支根本方針に基いて外務當局を支援し先づ當面の問題たる外交交涉の打開に努むること

英が日支交涉に能動的關心
第三國が干與すべきものでない（外務當局の見解）

【ロンドン二日發同盟】英國政府は日支兩國の微妙な外交關係に深甚な注意を拂ひ成行きを靜觀してゐるが、ロイテル通信社は二日に至り英國政府が兩國間の交涉に幾分か積極的に動き出した事を示唆し次の如く報道してゐる

英國は北支那に長江一帶に莫大な權益を保有してゐるから英國政府は日支兩國間の交涉に無關心ではあり得ない、これ等の事情に基づき英國政府が右交涉の過程に「能動的關心」を示してゐると信じて良い理由がある

◇

【東京二日發】右報道に對し我が外務當局は左の如く批判的見解を示してゐる

英國政府が日支交涉に關し「能動的關心」を示し積極的に動き出したとしてもそれは英政府の內部的問題であつて何等我が政府、關知する所でない、又現在までのところ日支交涉に關し英政府より何等意思表示に接した事實はない、日支關係は日支兩國に於いて解決すべきものであつて第三國の干與を許すべきものでもなく又第三國が干與するが如き意思はないと信ずる、我が政府としては日支兩國百年の大計を考へ飽く迄既定方針を以て進む外にない

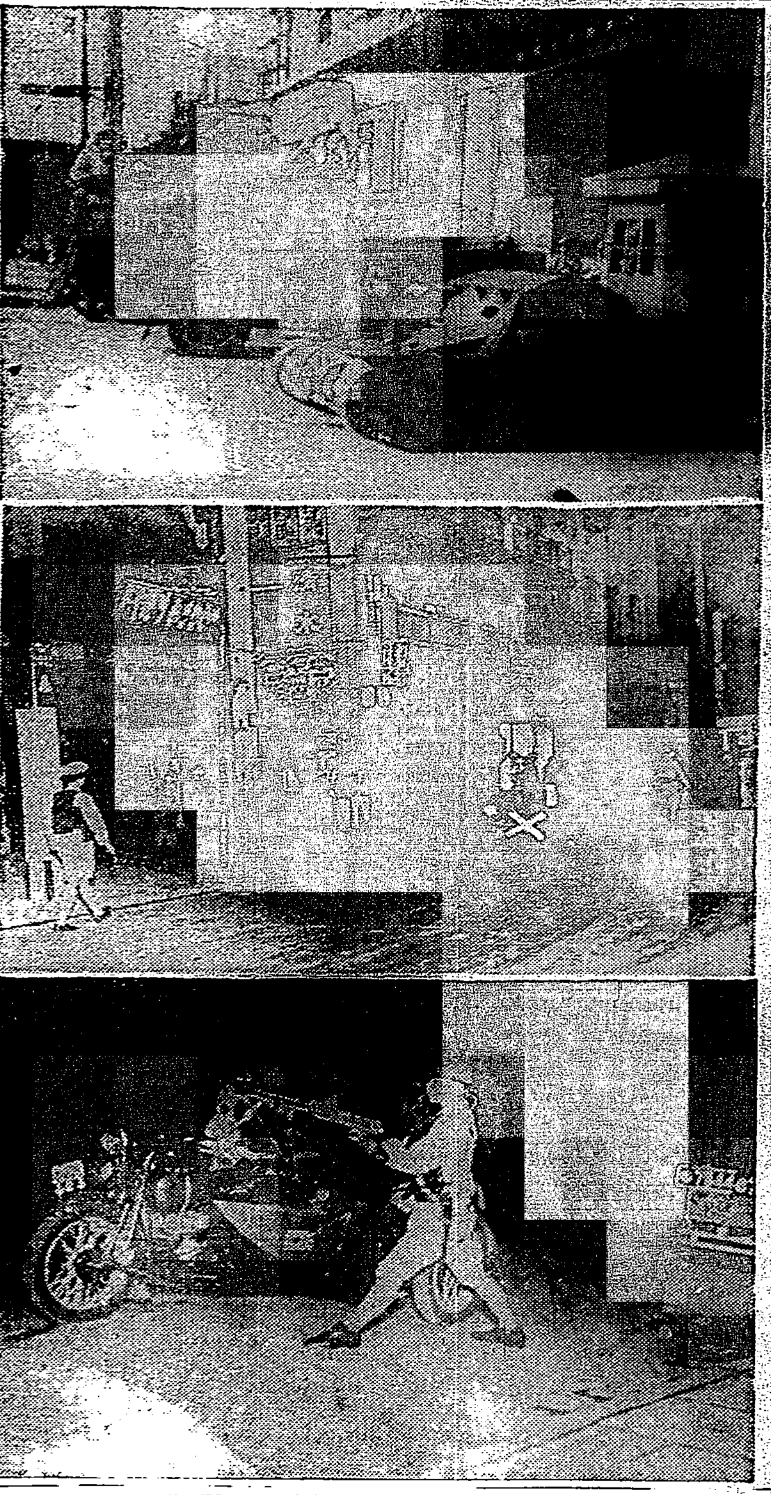
親日と反日
同じ英人で

【橫濱三日發】英國のデーリー・[illegible]英國言論界の重鎭をメール外十數紙の新聞社長として[illegible]であるロザーミア卿は三日午前六時橫濱入港のジャパン號で寄港した際に語る

今回の旅行の目的は世界漫遊で政治的使命は一切ない、近い將來に歐洲に戰爭があるといふことは明かに言ひ得ることだ、秩序を維持する爲には日本がアジアの紛爭を解決し平和に導くだらう、この事は他の諸國と違つて英國民は絕對に信賴を捧げてゐる

◇

上海の水兵射殺事件畫報



（上）は陸戰隊に入る交代兵、中）×印は田港一等水兵が射撃された海寧路呉淞路角、下）警備についた陸戰隊機銃車隊

復活要求は返り討
認められたもの百五十萬圓

總督府明年度豫算は三日朝長官官邸に開いた復活會議に於て總額實に一億圓（恰も當初財務局が削減した半分）に近き復活要求あり主計當局を面喰はせたが、無い袖は振れずの建前から以て無殘にも返り討、認容されたのは僅かに百五十萬圓程度の模樣である、削減再查定案は三日長官の決裁を經た上各局に通牒したが、小林總督には五日嶺田局長より之を說明、最後の決裁を得て中旬中に急ぎ上京の筈である、豫算內容は無公債編成に拘らず未曾有の膨脹を來し多數重要國策を反映せる新規要求の如き實に三千萬圓に上る見込で、尙注目の

焦點 となつてゐる一般會計への繰入金は外地側は拓務省に一任してあり折衝は未だ始まつてゐないが、大藏省の意氣込では外地臺、鮮、樺、南、關五特別會計から三千萬圓の繰入れを期待してゐるとも傳へられるから遞減の振幅も大體想像されひいて增稅の程度も見當が付く、兎に角大藏省の言出し三千萬圓として拓務省當局が何百萬圓に歩み寄るか、今度の豫算折衝の微妙な複雜性が茲に潛んでゐるのである

我が眞摯な態度を說明
外相が許大使を招いて

【東京三日發】有田外相は三日午後二時官邸に許大使を招き今こそ多年蟠まりある日支關係を全面的に調整する秋であると我が眞摯なる態度を說明、過般來行はれた三省會議で決定を見たものも皆この精神に起つもので桑島東亞局長の渡支も亦これが決定を川越大使に齎らし我方眞意の傳達に當らせるものであるからこの點につき支那政府が無用の猜疑を抱かざるやう注意を促すと共にこれにつき雙方意見を交換し許大使もこれを諒とし二時四十分辭去した

總督、長官が新任披露茶話會
（三日、官邸で）

思ひ切つた改革案
貴族院の意向が希望すれば
貴革調査會を設置

【東京三日發】政府は去る特別議會に於ける貴族院の建議に基き豫ねて調査局をして貴族院改革に關する具體案作成を急がせてゐたが大體の成案を得たので愈々貴族院の意向が調査會設置を希望すれば政府は大演習終了後內閣に右に關する調査會を設け調査局案を原案として審議を進め最後の政府案を作成する方針であるが、貴族院の空氣が調査會設置に反對すれば強いてこれを置かず、政府獨自の立場で最後案を決定し貴族院に提出する方針である、而して政府の原案となるべき調査局案骨子は

一、世襲議員制を廢止し公爵十人侯爵二十一人を互選すること

一、伯爵議員十八人を十四人に、子爵議員六十六人を四十四人に、男爵議員六十六人を四十八人に各々減少すること

一、勅選百二十五人以內を百二十六人以內とす

一、多額議員の廢止

要相當思ひ切つた改革を行はんとするもので右の結果貴族院議員數は有爵議員百三十七人、勅選百三十六人、計二百七十三人となり現在の三百九十七人に比し實に百二十四人の減少となつてゐる

日ソ漁業條約は完全に意見一致

【モスクワ二日發同盟】日ソ漁業交涉は一年有餘に亘りモスクワ大使館を通し交涉を重ねて來たが、二日午後酒匂代理大使はカズロフスキー極東部長を訪ひ會見を遂げた結果完全に意見一致し、愈々條約成文の起草に着手する段取となつた、斯くて近く兩國代表は修正新條約案に調印する運びと見らる

フランコ將軍西國總統に就任
國防委員會に推薦されて

【ブルゴス二日發同盟】スペイン革命軍總司令官フランコ將軍は一日夜國防委員會の推薦に依り「スペイン國總統」に就任、フランコ將軍は就任に當り（寫眞はフランコ將軍）

余はスペイン國家の統一を保護しスペイン國民の名譽と幸福を擁護する事を誓ふ

と共に革命政府の成功につき左の如く宣言した

革命軍は近くも二週間內に首都マドリッドを占據するが首都陷落後新政府は愈々祖國再建の事業に乘出すであらう、新政府は國民の福祉を目標に全體主義に基づき國策を建設する方針であるが、新國家では國軍の幹部が重要な地位を占めるであらう、新政府はスペイン國唯一の正當政權として各國政府の承認を求めやう又國際聯盟に對しても新たに代表を任命するが共産主義政權とは一切の接觸を拒否するであらう

總督官邸で新任披露茶話會
官民有力者を招いて

小林總督、森岡總務長官の新任披露茶話會は三日午後三時より總督官邸で開催された、出席者は督府各部局長、今川臺北州知事、幣原帝大總長、齋藤高等法院長、伴野同檢察官長、軍部の荻洲軍參謀長、山本主計監、酒井海軍武官、大木憲兵隊長、民間の保田、松木、三好、河村、林献堂氏等をはじめ官民有力者及各國領事等約七百名、定刻起つて、一同の出席を謝した後本日は茶話會だから固くるしい挨拶は省くと冒頭して

明朗な氣分で一致協力臺灣を益々盛大ならしめようと云ふ念願を持つて居る事を諒とされ御懇談に願ひお氣づきの點はどしどし申出られ度い

旨の挨拶を述べ、松木電力社長一同に代つて謝辭を述べ

今後總督、長官兩閣下の御指導のもとに協力一致御趣旨に副ふべく覺悟を新にしてゐるから宜敷く御指導を仰ぎ度い

と述べて答辭と爲し閉宴、茶菓は總督、長官は各テーブルを廻つて來賓の健康を祝して杯をあげ松木電力社長同樣一同を代表して總督、長官の健康を祝つて乾杯午後四時和氣靄々裡に散會した

七銀行が合併
藏相出席の上調印

【神戸三日發本社特電】一縣一行主義に基く兵庫縣下の七銀行合併假調印は三日來神の馬場藏相、迎へ日銀神戸支店に於て各代表者出席の上調印を行つた、新銀行は資本金二千二百五十萬圓拂込み千三百九十萬圓で各行は拂込み資本金に對し二割の配當金を持寄り本店を神戸市內に置き十二月中旬より營業を開始の豫定であると藏相は語る

[illegible]産業の進展を期することともに國民生活の安全を圖る爲めには[illegible]この見地より今回の合併には重大なる意義を持つ、合併に地方金融界强化にあり益々產業の發展に盡す樣にしたいものだ

人　事

[illegible]

酒陽氏、土方部氏、淺田良逸氏、河部房次郎氏、橋本辰二郎氏、武井慶太郎氏、田中德兵衛氏（以上貴族院議員）角倉志朗氏（貴族院書記官）村松孝一氏（同屬）三日來北（鐵道ホテル）

▲堀三太郎氏（臺灣製糖社長）三日臺南來臺（日之丸館）

▲大津山周造氏（臺灣製糖取締役）三日臺南來臺（日之丸館）

▲坂本素魯哉氏（彰化銀行重役）三日歸任

秋冬服地新柄大勉强
是非御高覽下さいマセ
臺北本町三ノ[illegible]
山崎婦人服地部
電話三〇四六番

冬物新柄大賣出し
十月四日より九日まで

◎物價表

モス友仙	大巾尺	拾八錢
新柄モス友仙	同	貳拾四錢
フエーム錦紗友仙	同	七拾八錢
白織英ネル	一丈物	八拾八錢
綾綿英ネル	一丈物	八拾五錢
綿モスネル	一反	六拾五錢
絹リス錦紗八掛	一枚	[illegible]
パリス錦紗八掛	一枚	[illegible]
本製古白絹胴裏	一枚	[illegible]
紅絹胴裏	[illegible]	[illegible]
同和羽二重肩裏	同	[illegible]
昭和田友仙	同	[illegible]
定[illegible]	一枚分	[illegible]
秩父銘仙縞	反	[illegible]
同矢絣	反	[illegible]
ジヤワ更紗	反	[illegible]
三巾更紗	反	[illegible]
三巾夜具裏	大巾尺	[illegible]
昭和仙臺平袴地	一丈ノ反	[illegible]
オリムピツク兵兒帶	反	[illegible]

合物 コーラン・モス・セル 二割引
單衣綿紗・訪問著 三割引
期間中の均一大奉仕
冬物實用品各種 壹反七拾錢
子供服 五割引 外店にあり
臺北市榮町 電話四[illegible]番
國松井吳服店

清酒
ハクツル
白鶴
台北 近藤商會 台南

內科
小兒科
入院隨意
台北市本町一丁目二番地
樋詰醫院
電話五四〇七番

洋樂研究會
一、聲樂・ピアノ
一、絃樂器一般
出張教授 火、金曜
會場教授 月、水、木、土曜
臺北市福住町三九（東門町バス停留所西裏）
會場 アサヒ洋樂研究會（[illegible]）

増税と官業擴張
戰時への準備が必要
新税及戸數割の問題

貴族院議員　菅原通敬

（下）

要するに今回の税制整理の上に個人と法人との間の負擔、農村と都市との間の負擔、小所得者と大所得者との間の負擔といふものに大いに考慮するところがなければならない、そこで問題を少し大きくして行くと專賣の事もあるが、足りない場合は

増税 でも不足の分は公債財源によるとか、赤字公債の限度は十億圓だとかいふ、そこが論點の分れる大きな問題だ、歳入の増加を増税だけに俟つてゐては却つて赤字は減らぬ、或る程度に増税すれば國民の負擔が過大になる

×

私の考へでは他の恒久的財源を考へなければならぬ、即ち專賣其他の官業の擴張、國營事業の新設、それには電力の國營、生命保險の國營、アルコールの國營

砂糖 の專賣といふやうな各種のものが考へられる、その他に新税として起すべきものも私は二、三考へてゐる、からしたものによる恒久的の強力なものを財源とする事が絶對に必要である、今問題になつてゐる電力の民有國營案も財政の方の見地から財源を其處に求めるといふことも必要ではないかと思ふ、生命保險の國營はこれも却々行はれ難いが、國家非常時の場合に躊躇してはならぬ、郵便の値上げ、特別會計からの繰入増加、これもどうしてもやらなければならぬ

×

又新税については財産税の事があるが、これは餘程考へなければならぬ、本來税金は

所得 のあるものに課税して行く、つまり財産税は財産を持つてゐるといふ事實に對して課税をして行くのであつて、財産から生ずる利息に課税するのではない、それでこれをやれば極端にいへば財産は無くなつてしまふ、勿論そんな極端にはやる筈もないが國家の危急存亡の場合には國民の財産は皆捲き上げてでもやらねばならぬ、さういふ性質のものであるが併し此の財産税は課税の源泉を侵蝕するので外國に於ても完全には行はれてゐない、殊に日本のやうな國情では相當反對があると思ふ、さりながら戰時に於ける準備としてさういふ場合は課税を爲し得る程度にして置く必要がある、從つて茲に

財產 の評價法を作らなければならぬ、常に個人の持つてゐる財産の評價をして置く、さうしていざといふ時は金が出來るやうにして置くといふ事も必要ではあるが日本のやうな資本主義の組織の下に於ては大分異論があることと思はれる、それから戸數割の廢止であるが地方財政の上からいへば非常に窮屈になり、地方財政を掌る者からいへば耐へられない事ではあらう、併し地方の實情を見ると所謂見立税といふので割り額を見て課税するといふ極めて不公平なものである、又村には

不在 地主といふものがある、それには戸數割のかけやうがない、そこに住んでゐるものは假令長屋住居でも一家を構へてゐる以上猫でも杓子でも課税されるのである、だから彈力性のある税種といはれるだけに又一方には惡税だといふことにもなる

×

戸數割が廢止されて地方財政が好個の財源を失ふ反面には特別所得税或はその附加税が町村に行はれるといふやうな途が拓けると思ふさうなると困る事だが人の持つてゐる資産をどういふ標準で決めるか

資產 の內容には骨董品もある、而も町村に持つてゐる資産だけならば未だしも他府縣に持つてゐるものまでに賦課される事にならう、それではたまらない、自分の町村內が徴税區域であるのにそれ以外にある財産迄も課税される事は許すべからざる事である

×

そこで自分は結論としては大體現在の馬場藏相の行はんとする財政方針に就いては私の考へと一致してゐる、殊も多年自分が唱へて來た事が制度として實現するとまで思はれる、ただ今の赤字公債を減らすといふこと、それは歳出の上からではなしに歳入の上から漸次減らして行く

方針 を採らなければならないがまだまだ赤字公債は増して行くといふ傾向にある事は國家財政上から眞に憂ふべき事である、それについては前記の如き増税以外の方法を講ずる事が最も妥當であり且又絶對に必要緊急の事だと信ずる

總督府發表
二期米の作付面積減る
丸糯は前年期より八分の減
但し蓬萊は依然増加

總督府殖產局では三日本年第二期米の作付面積を左の如く發表した 本期作付面積は三九一、八一六甲〇八にして前年同期作付面積三九二、八六二甲一四に比し一、〇四六甲〇六（〇%五二）を減少したが之は米價高の爲め他作物よりの轉作が多かつたのにも拘らず代作奨勵、嘉南大圳區域に於ける輪作の勵行、丸糯米價低落等に依り甘蔗、甘藷等の他作物に轉作せるものが更に多かつたためである、種類別作付面積左の如し

	本期	前年同期	比較（△は減）%
蓬萊種	[illegible]	[illegible]	[illegible]
在來種	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
丸糯種	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
長糯	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
水稻計	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
陸稻	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
同糯	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
陸稻計	[illegible]	[illegible]	△[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]	△[illegible]

右に示す如く蓬萊種は矢張り増加の趨勢を辿り前年に比し四千四百甲を増し之に反し丸糯は五千三百甲を激減してゐる、而して轉作關係を見るに他作物から米作へ轉換せるものは總體で一萬五千七百甲餘米作から他作物へ移れるものは一萬九千五百甲餘差引三千八百甲が轉作による米作の減少である

鮮米收穫豫想
二百五萬七千石の増

【京城三日發】朝鮮總督府農林局發表昭和十一年度朝鮮米第一回收穫豫想高は千九百九十四萬二千百九十三石にしてこれを昨年の實收高に比較すれば二百五萬七千五百石の増加を示せり

颱風懸念解消で
愈々豐作疑ひなし
豐作人氣横溢の壓迫に
蓬萊米も崩落

米町の景氣筋が唯一の頼りにしてゐた七百十六粍の強烈な颱風は僅かに沖繩を荒して三日午前五時紀州沖に進んだが漸次本州を遠ざかり疑念はスツカリ解消してしまつた、これで今年の內地米收穫高は昭和八年度の七千八十二萬石に次ぐ大豐作疑ふ餘地毫と無くなり豐作人氣いよ〳〵以て高調し來り、三日各地期米は強氣筋の投物殺到し弱氣筋の買物また急迫して堂島は寄付から各限とも前日後場引値に比し五、七十丁錢も互落し最近にない下げ場を入れ從場先限は二十八圓八十一錢と前場の安値八十一錢を更に二丁下廻り未曾有の恐慌相場を出現した一方朝鮮米も第一回收穫豫想は一千九百九十四萬二千石と昨年の實收穫に比し二百五萬七千五百石の増加を示し全國的に豐作氣分横溢しつつある爲臺正米市場も內地市場の瓦落を眺めて前場寄から賣と投げ殺到して崩落一期蓬萊米は當限九圓八十錢と廿丁安に寄り、七十七錢と下げて納會、中限は九圓三十五錢、先限は九圓九錢と三、四十丁安に寄り二期物は九圓四十九錢と二十五丁安に寄り、四十八錢と弱く二の[illegible]

[illegible]り得れたるを眺めて買入氣一入務り二期蓬萊米先物は九圓三十四錢と四丁安に甫り三十一錢まで安られ跡突入賣殺され小浮動の後三十二錢と一丁安に止めて大引した

石油業補助金
交付規則

【東京二日發本社特電】商工省は石油業法に基く義務貯油の內其半額に對して補償する事とし本年度豫算に其爲の補助金總額二百六十二萬餘圓を計上したが今回愈石油業補助金交付規則第三條に基く本年度の補助金單價を左の如く決定二日附官報で告示した

（一キロ立當年額）

一、揮發油第一種六圓九十七錢、第二種六圓三十九錢

一、重油及原油 第一種三圓七十五錢、第二種二圓六十三錢

一期米移出と
麻袋の配給高
共販外を合せて
六百五十萬枚

一期蓬萊米の移出は最近までに五百八十五萬袋を突破し丸糯は約三十六萬袋に上つたが、一期米の移出餘力は收穫高から見て尚蓬萊米六十五萬袋、丸糯十萬袋ほど殘存する見込なるも九月以來米價閉落の爲め移出取引不振に陷り十月に入りても大豐作氣構への爲め內地の買氣薄く此分では移出力だけ移出されずに農家の手持となつて持越される數量多くはなからうかとみられてゐる、尚麻袋の共販役國たる製麻組合の手で一期移出包裝用として産地へ配給されたる麻袋は最近までに四百九十萬枚に上り此外に島田の手で配給された臺南製麻及び東亞製麻の分が約百五十萬枚、外に加盟の分もあるから共販と共販外と合せて少くも六百五十萬枚を下らざるべく一期米移出の實績からみて右の配給高は殆んど一杯々々となるわけだが産地には昨年二期米以來の持越もあるが製麻組合には現在二百五十萬枚の手持があるので近く一期米の出[illegible]めて[illegible]麻袋の[illegible]なき[illegible]である

大豆減作と
その影響見込

【大連二日發】第二回農産收穫豫想中大豆は第一回豫想に比し十四萬餘噸（二分強）の減少で右は北滿地方は豫想外に水害輕微であつたが南滿地方殊に新京、開原地方の作柄惡化が原因してゐる、然し市場に於ては大豆の第二回收穫豫想は増加を見込んでゐたものと増減なしとの見解を有してゐたもの多く減少發表は稍々意外であつたが收穫高四百萬噸以上であつて減少率が三分程度で濟んだので市場に左程影響は與へまいと言つてゐる、同收穫四百九萬噸、內二割五分見當の百萬噸が國內消費となり三百萬噸見當が輸出可能數量と見る計算も最も妥當であらうと言はれる

對岸では
本島バナナを排斥
―業者から督府へ報告―

對岸方面へのバナナ輸出業者から總督府へ報告して來たところによれば去る十一日の盛京丸、十二日の大球丸積込のバナナが福州に於て密輸入の嫌疑のもとに不當な抑留を受け、また之を買受くべき仲買人も一人も影を見せず遂に滯貨は腐敗して商品價値を零なしにしてしまつたと、本件に關しては早速駐在武官や總領事に依賴して陳主席に對し嚴重な抗議をなし損害を賠償せしめ更に將來は斯ることをなさざる保障をも與へしめて落着したが、總督府としては將來バナナの増産を見んとする折柄有力な販路擴張先たる對岸に於て日貨排斥を受けては産業發展上大なる障害を來すものと看做してゐる、尚昭和十年中に於けるバナナの到支輸出額は左の通りである（單位籠、一籠四圓見當）

福州	二五、〇〇〇
廈門	三九、〇〇〇
香港	一七、〇〇〇
上海	一八、〇〇〇
天津	一二五、〇〇〇
計	二二四、〇〇〇

訂發表した

臺　發　四、六〇

今年の蜜柑
好値の見込
內地は非常な不作

內地に於ける本年の柑橘作況は二四割の不作と見られ、[illegible]柑橘類の進出を容易ならしめる模様である、そこで主産地たる員林方面では從來立木賣買が行はれてゐた關係上奨勵當局では本年は必ず好値を現出する豫想のもとに『今年は立木のままで手離すな』との警告を發した由である

島內現株相場

	賣込	中値
臺銀	一〇〇・〇	九三・五〇
同新	七五・〇	六八・五〇
勸銀	五〇・〇	八七・八〇
同新	一二・五	二四・六〇
三和銀	五〇・〇	五九・三〇
同新	一五・〇	二九・三〇
同二新	一二・五	一四・三〇
商銀	五〇・〇	二七・〇〇
同新	三七・五	一八・〇〇
同二新	一二・五	八・〇〇
彰化銀	五〇・〇	三三・五〇
同新	二五・〇	一七・〇〇
華南銀	三七・五	一二・〇〇
貯蓄銀	一二・五	一二・五〇
興業信託	一二・五	三〇・五〇
臺灣土地建物	五〇・〇	二〇・〇〇
打狗土地	一五・〇	六五・〇〇
臺灣電力	五〇・〇	五四・三〇
同新株	一二・五	一四・七〇
合同電氣	二七・〇	一七・二〇
臺灣[illegible]	五〇・〇	五九・八〇
同新	一二・五	一五・〇〇
臺灣瓦斯	一二・五	一三・七〇
臺灣製麻	二五・〇	二六・五〇
臺灣煉瓦	五〇・〇	五〇・〇〇
同新株	一二・五	一三・三〇
臺灣航道	[illegible]	一六・五〇
臺北鐵道	二五・〇	四・九〇
新高軌道	二〇・五	一四・五〇
臺灣製鹽	三〇・〇	二八・五〇
臺灣製紙	五〇・〇	四八・〇〇
臺灣水產	二五・〇	七・〇〇

臺南製粉	[illegible]	[illegible]
日本拓殖	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣肥料	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
臺灣鐵工	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
基隆炭礦	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
大成火災	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新株	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
南部無盡	[illegible]	[illegible]
中央市場	[illegible]	[illegible]
昭和家畜	[illegible]	[illegible]
勸業無盡	[illegible]	[illegible]
高砂麥酒	[illegible]	[illegible]
臺灣倉庫	[illegible]	[illegible]
南洋倉庫	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
東海自動車	[illegible]	[illegible]
南邦自動車	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]
昭和製糖	五〇・〇	[illegible]
沖繩製糖	五〇・〇	[illegible]
臺東製糖	五〇・〇	五二・五〇
南洋興發	五〇・〇	八六・〇〇
北海道製糖	五〇・〇	六六・五〇
同優先	四〇・〇	五六・〇〇

フラン貨取引再開
レート一割八分の低落

【ロンドン二日發同盟】ロンドン外國爲替市場のフランス、フラン貨取引は九月二十六日以來停止されてゐたが、二日漸やく商內再開の運びとなつた、再開後最初の英佛爲替の賣レートは一〇四フランとなり更に一〇五フラン七五に昂騰した、右一〇五フラン七五レートよりすればフラン貨は平價切下げ直前レートに比し二割八分の低落である

フラン貨の
安定點
公表なし

【パリ二日發同盟】佛國政府は新通貨法の成立と共に即時同法を公布實施したがフラン貨の安定點に關して何等公表しなかつた、四國の情勢から推斷するに政府は平衡資金の運用に依りフラン貨をポンド當り一〇一フランと一〇三フランの間、ドル當り二〇・五〇フランと二〇・七五フランの間に維持する方針と解される

ラトヴィアも
平價切下げ

【東京二日發】二日ラトヴィア佐久間臨時代理公使より外務省に達した公電に依ればラトヴィヤ政府は千九百三十六年九月二十八日ラツトを英貨磅の〇、〇二九六四七に切下げ同月二十九日よりこれを實施した

ニバス更に
五仙方引上ぐ

【スラバヤ二日發同盟】ギルダー貨の低落に伴ふニバスは一月輸出値段の大幅引上げを斷行したが二日更に各地向け共五仙方引上げ敢

新舊鐵道工場
能率くらべ
さすがに問題にならん

淸國時代の兵器廠をそのまま使用して多年狹隘と不備に喘いだ臺北の鐵道工場が四百五十萬圓を投じて東洋一の設備を誇る松山の新工場に移轉してから早くも一ヶ年を經た、雪崩の如く押し寄せる貨物を目前に見つつも貨車の修理が間に合はぬと云ふ樣な窮狀は新工場の完成を契機として解消した、順調な成績を擧げつつその責はされた使命を遂行しつつある同工場の一年間の足跡を新工場時代の業績に比較すれば

	新工場	舊工場
△機關車		
一輛修繕所要日數	一〇、三	一六、六
一日在場輛數	二、六	四、一
一ヶ月平均修繕輛數	七、二	六、〇
一ヶ年修理輛數	八六	七一
△客車		
一輛修繕所要日數	一〇、三	一六、〇
一日在場輛數	[illegible]	[illegible]
一ヶ月平均修繕輛數	[illegible]	[illegible]
一ヶ年修繕輛數	[illegible]	[illegible]
△貨車		
一輛修繕所要日數	[illegible]	[illegible]
一日在場輛數	六、〇	[illegible]
一ヶ月平均修繕輛數	[illegible]	[illegible]
一ヶ年修繕輛數	[illegible]	[illegible]

右の表に依り貨車の修繕能力に低減を見るは同工場に於て貨車の作製を大々的になすことになつた關係上、修繕は大半を高雄工場に負擔せしめたに依るものであり貨車の製作輛數は二百三十一輛で舊工場に於ては七十二輛であつた、なほ能力増進に伴ひ修繕製作に要する豫算は舊工場の最終年が二百八十七萬圓なりしに對し新工場の初年度は三百二十二萬圓の激增となつてゐる

[illegible]につき四十八ギルダーとなし十月一日に遡及實施する旨發令した

商況（三日）

臺中米價（三日）

蓬萊米一〇圓二〇錢、出來高蓬萊米三、五〇五袋、丸糯一、一一七袋（臺中商會）

期米

堂島前場先限兩建控除主なる手振（單位石）

賣方 岡米七、七〇〇水野五、八〇〇北川三、七〇〇田中龍一、六〇〇田中金一、一〇〇磯吉二、一〇〇木村六〇〇福田　中興、小河五〇〇

買方 廣瀨八、七〇〇岡崎六、〇〇〇菅理二、二〇〇上楠一、八〇〇今村一、六〇〇文爵一、二〇〇潮先一、〇〇〇森岡九〇〇香川六〇〇

堂島前場先限主なる手筋

賣方 潮政、三木、池場軟派、中東筋、北國筋、浪商筋

買方 田中貞、地場强氣、地場値惚買、地場軟派利喰

堂島米況前場

【大阪三日發】昨夕農林省發表の第二次收穫數字より推算すれば一般豫想から大增收を來さぬかの人氣多く懸念された颱風も無事なので賣人氣一層加重され今朝は潮政、三木、中東筋、北國筋、地場軟派賣と地場マバラの投物に二十九圓〇二錢と一氣に七十七丁安に寄付き田中貞の防戰買に〇五錢と小戻したが投と潮方の追擊に九圓臺割れの八圓九十八錢と押し更に八十八錢と崩落したがこの安下げ一服に引返し二十九圓〇二錢と大波瀾を極めた

島內米肥

臺米現物相場

	臺北局賣價	前日比
南部一期在來米	八、六三	二三安
北部一期蓬萊米	九、五三	四七安
中部一期蓬萊米	九、九三	五三安
北部二期丸糯米	八、四三	三三安
中部二期丸糯米	八、六〇	二八安

基隆在庫米（三日現在）

一期蓬萊米	三七、六七六袋
一二期蓬萊白米	三、二三九
一期丸糯米	二七、九九六
一二期丸糯白米	一三六
二期在來白米	九四六
到着米	六九

七二車（八九六擔）

高雄在庫米（三日現在）

一期蓬萊米	五、八四〇袋
一期丸糯米	六七五
一期長糯米	八九
一期在來米	一、二八六
一期在來白米	二八〇

臺北正米市況後場

▲一期蓬萊米　當限　中限　先限

[illegible]

株式

東京株況前場

【東京三日發】對支情勢の落付氣味と郵貯利下說もあり突込買り發展とともに物色買も弗々現はれ概して健好調裡に推移した、長期紡績株は支那問題の小康等で鐘新六十錢高その他も小堅く砂糖株及び軍需株は區々小高下に過ぎなかつた、石油株は整理一巡と新規買に五、七十錢方引締り東株は前記殘らず新は七十錢高に引け、短期新東は百三十七圓八十錢に寄付き共鼻七圓五十錢の安値あり後押目待ちに買はれ八圓二十錢の高値あり七圓七十錢に引け他の諸株も概ね好調特に日石の出直りと日魯の一步新高値品薄が注目された

穀肥

大連特產前場

[illegible]

大連特產況前場

【大連三日發】歐米、[illegible]

硫安加里四八%　一四圓〇〇錢

砂糖商が
賣上税
反對を

【三日臺北本社特電】大[illegible]

物取引の利益も之に準じたものにて到底賣價にたへ得る餘力なきを力說反對を說明した

愈々有望な
臺灣の棉作
來年度から總督府に於て
大々的獎勵の意氣込

[illegible]棉作[illegible]に至つた、之に[illegible]する十二年度豫算には二十二萬圓を要求したが[illegible]

棉作獎勵 [illegible]

栽培地 [illegible]

蘭印政府が
輸出ゴムに增稅

【バタビヤ二日發本社特電】蘭印政府はギルダー貨低落の結果[illegible]

淋疾の治療と豫防

日英米佛製法特許

粉末挿入藥の發明！

[illegible]の局所注入、或は內服と全然相違せる獨特の効力を發揮

創製に就て

獨逸醫科大學が始祖 ウラルゴール療法の最初の研究は獨逸醫科大學泌尿科に於て開始され、次いで本邦に於ても東京帝大教授、土肥博士始め各學者間に於て之を淋疾療法上に於ける新問題なりとして屢々報告討議された。此の間にあつて我社は率先、此の研究と實驗に着手し、各專門家に依囑し多大の犧牲を拂ひたる結果、つひに彼れに優るものを創製し、日英米佛の製法特許を得たのである。

淋疾難治の原因 元來、男子の淋疾は、尿道內の粘膜に潛在繁殖しつゝある淋菌が死滅せざれば到底全治するものに非ずとは、專門醫家の等しく肯定する所である。然るに之に對し從來の藥品は共に一長一短あり、容易に治療效果を期し難く、從つて淋疾の全治は頗る長日月を要しつゝある。

先づ殺菌と深達性 こゝに研究の基礎を置き、先づ「淋菌に對し殺菌力强き特殊の銀剤と、此の殺菌力を粘膜に滲透せしむる作用を有する色素剤とを、獨特の方法により化學的に結合し、同一藥品にて殺菌力と深達作用を兼備せしむる事」に成功した。之がウラルゴール製造の第一歩である。

創製途上の苦心 しかして研究當初は之を水溶液とし、先づ尿道內へ注入實驗したる所其の主藥が特殊の銀剤と色素剤の化合物なるにより、色素の配合なき單なる銀剤の注入に比し、治療效果著しきものある事が證明された。されど水溶液にては、尿道の彈力性によつて直ちに尿道外へ流出し、其の作用は一回僅か數分に過ぎず、かゝる短時間の作用にては、たとへ直接的なりとても尿道粘膜に潛在する頑强なる淋菌に對しては、五十步百步の感あり、よつて次ぎに之を固型棒狀藥としたるが、是れにても溶解及び作用の點に於て、種々缺點あり、效力充分ならざる事が判明した。

粉末に成功

茲に於て再び研究と實驗を續け、つひに之を粉末とし、しかして此の粉末を直ちに溶解する極めて薄き皮の細き管中に入れたのである。故に此の管を尿道へ挿入すれば、外管は直ちに溶解し、內容は粉末なるが故に、水溶液の如く直ちに外部へ流出する事なく、尿道の彈力性によつて却つて、尿道粘膜の微細なる部分にまで平等に分布密着し、其まゝ體溫と分泌液によつて除々に溶解浸潤しつゝ、數時間にわたり殺菌深達作用を連續し、粘膜表面にある淋菌は勿論、粘膜側管及び深部に潛伏する淋菌にまで、其の殺菌力を深達せしめ、しかも長時間の作用中も、刺戟、副作用、不快感なからしむる事に成功した。之が現在のウラルゴールである。

かくてウラルゴールは其の實際的治療效果と安全なる使用法とによつて、ひとり各專門醫家のみならず、專門外にまで着々と使用せられ益々名聲を高めつゝある。

適應症

男子の淋疾（急性慢性とも）

男子の淋疾	感染後、早々なれば短管を使用すべし。慢性或は再發は最初に短管を、次に中管を使用すべし。
	亞急性か、或は數年にわたる固疾慢性症は、短管、中管の次ぎに長管を使用すべし。淋菌性尿道カタルは短管を使用すべし。
女子尿道淋、膀淋、淋毒性子宮內膜炎、直腸（肛門）淋には中管を使用すべし。	
少女陰淋、子宮頸管淋には短管を使用すべし。	

（治療用としては一日一本或は二本使用の事）

（使用に要する時間、一本僅かに二、三分）

（殺菌作用持續時間、一本にて三時間より六時間）

豫防に就て

排尿後、既に尿道內へ入りたる淋菌に對しては從來の豫防法にては時既に遲し。然るにウラルゴールは此の場合に於ても尿後、廿四時間以內なれば短管一本にて、よく豫防に奏効す。故に實際問題として非常に便利なり。

粉末なればこそ

ウラルゴールの內容は粉末なれば全然液壓力なく、從つて淋菌を後部へ移送する危險なし。また長時間の作用中も無刺戟にて副作用なく平常と何等異なる所なし。使用法も簡單にて安全、携帶にも亦便利なり。之等の諸點も亦その大なる特長である。

日英米佛製法特許

ウラルゴールの種類と價格

短管三本入（豫防用、初發炎用）		〇円七五
同　十本入（少女陰淋用、子宮頸管用、男子慢性及再發初期用）	同	二円〇〇
中管十本入（男子慢性及再發用、女子尿道淋用）	同	二円五〇
長管十本入（男子慢性淋用）	同	三円〇〇

（外に大函入、病院用あり）

[illegible]

實驗各博士の說明書進呈

[illegible]賣品局

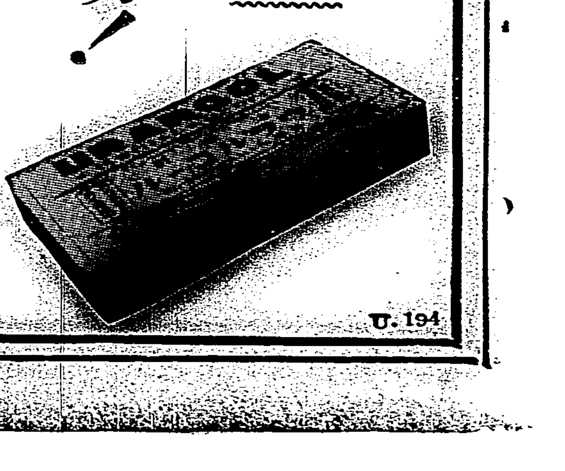
東京市日本橋區本町三ノ一

發賣元　友田合資會社

電話日本橋（二八〇・七〇）二八一・七四七

振替口座・東京・一四九一九三八

ウラルゴール

U.194